EPSON

VP-1200

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

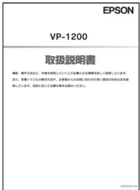
4020174-01
C01

取扱説明書の種類と使い方



スタートアップガイド

セットアップの方法および本機を使用する上で必要となる主な情報と困ったときの対処方法について詳しく説明しています。
Windows での使用方法とプリンタの仕様、コントロールコード、英字カナ文字コード、漢字コードなど詳細については、取扱説明書（PDF マニュアル）をご覧ください。



取扱説明書（PDF マニュアル）

本機を使用する上で必要となるすべての情報と困ったときの対処方法について詳しく説明しています。
PDF マニュアルの見方につきましては、53 ページをご覧ください。

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語 * 用語の説明を記載していることを示します。



関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版
Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 3.1、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows NT3.51、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98/NT4.0」のように Windows の表記を省略することがあります。

PC-98 系の表記について

本書中では、EPSON PC シリーズ、PC-9801 シリーズ /PC-9821 シリーズを総称して“PC-98 系”と表記します。

画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

給紙方法の呼称について

本書で説明する給紙方法とプリンタドライバ上の表記は以下のようになります。

給紙方法	プリンタドライバの表記
単票紙を「用紙ガイド」から手差し給紙する	手差し
単票紙をカットシートフィーダから給紙する	カットシートフィーダ
連続紙をリアプッシュトラクタから給紙する	プッシュトラクタ
連続紙をプルトラクタ（リア、ボトム）から給紙する	プッシュトラクタ

プリンタドライバの表記“カットシートフィーダ”は本機に標準添付されているプリンタドライバ上の表記です。

ポイント
他のソフトウェアでは、類似の表記をしていることがあります。
<例>
カットシートフィーダファーストビン、カットシートフィーダ / ビン #1

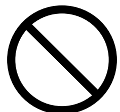
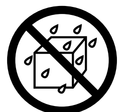
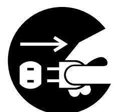
安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

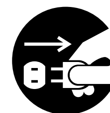
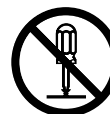
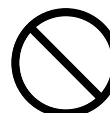
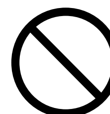
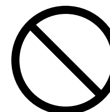
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

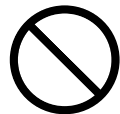
	**この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。**
	**この記号は、分解禁止を示しています。**
	**この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。**
	**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**

安全上のご注意

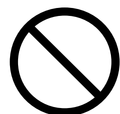


	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	**（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。** けがや感電・火災の原因となります。
	**表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。** 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。 （本機の定格電流は 100V/0.8A です）
	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。
	**破損した電源ケーブルを使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源ケーブルを加工しない • 電源ケーブルの上に重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	**電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。** 発熱による火災や感電のおそれがあります（本機の定格電流は 100V/0.8A です）。

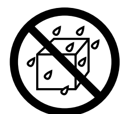
⚠警告



電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

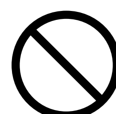


通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

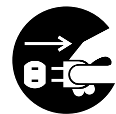


異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

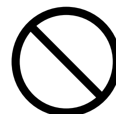
⚠注意



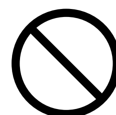
本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



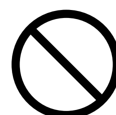
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



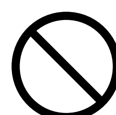
インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして電源プラグを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。



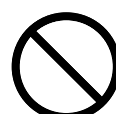
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



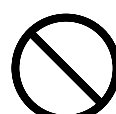
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

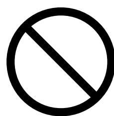


湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。

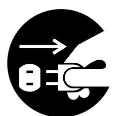
⚠注意



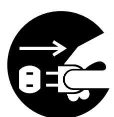
本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

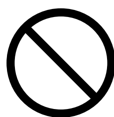
また、壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。



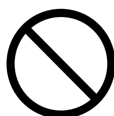
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



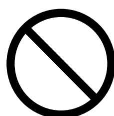
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



使用中または使用直後に、プリンタカバーを開けたときはプリントヘッド部分に触れないでください。
高温になっているため、火傷のおそれがあります。

もくじ

本機の紹介

本機の特長

本プリンタは、双方向通信機能を備え従来のVPシリーズとの互換性を受け継いだ24ピン漢字プリンタです。主な特長は以下の通りです。

●各種用紙に対応

連続紙や単票紙をはじめ、複写紙、ラベルなどの用紙が使用できます。カットシートフィーダ（オプション）を取り付けることにより、単票紙の連続印刷ができるようになります。

●マルチウェイローディング機構

連続紙をセットしたままの状態で単票紙が使用できます。

●専用プリンタドライバ添付（Windows）

プリンタの機能をフルに活かす Windows の専用プリンタドライバ（Windows 3.1/NT3.51を除く）を添付しています。
（Windows 3.1/NT3.51プリンタドライバは、インターネットからダウンロード可能）
PDFマニュアル「Windows 3.1/NT3.51のプリンタドライバについて」

●プリンタの状態をモニタするEPSONプリンタウィンドウ!3

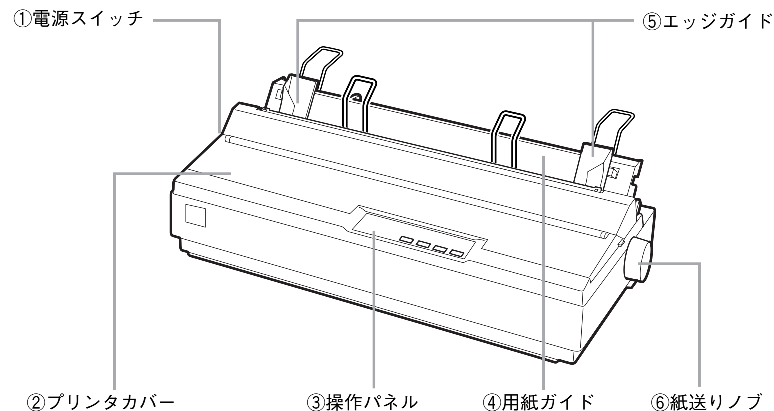
EPSONプリンタウィンドウ!3を利用すると、Windows環境においてプリンタの状態をモニタすることができます。紙詰まりなどが発生するとコンピュータの画面上でお知らせします。

●インターフェイス自動選択機能

インターフェイス自動選択機能により、標準のパラレルインターフェイスとシリアルインターフェイスを同時に接続することができます。データを受信したインターフェイスをプリンタが自動的に判断して使用するインターフェイスを切り替えます。

各部の名称と働き

正面



① 電源スイッチ
プリンタの電源をオン／オフします。

② プリンタカバー
リボンカートリッジの取り付けや交換をするとき、詰まった用紙を取り除くときなどに開けます。通常は閉じておきます。

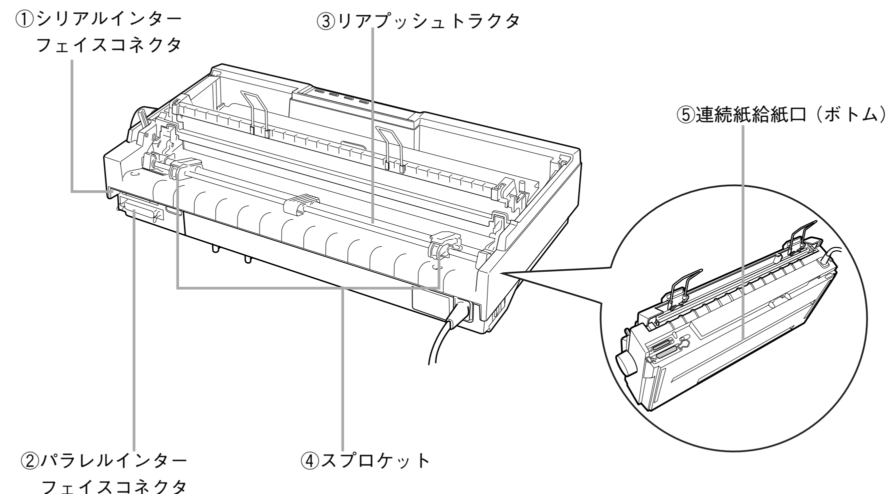
③ 操作パネル
スイッチを操作して、プリンタの機能を設定あるいは実行します。各種のランプはプリンタの状態を表示します。詳細は以下のページをご覧ください。
本書「操作パネル」7 ページ

④ 用紙ガイド
用紙ガイドから単票紙を手差し給紙することができます。

⑤ エッジガイド
単票紙を用紙ガイドから 1 枚ずつ給紙するときに単票紙の側面に合わせます。

⑥ 紙送りノブ
用紙がプリンタ内に詰まったときなど、用紙を手動で送り出す場合に使用します。通常は使用しません。

背面 / 底面



① シリアルインターフェイスコネクタ
コンピュータからのシリアルインターフェイスケーブルを接続します。

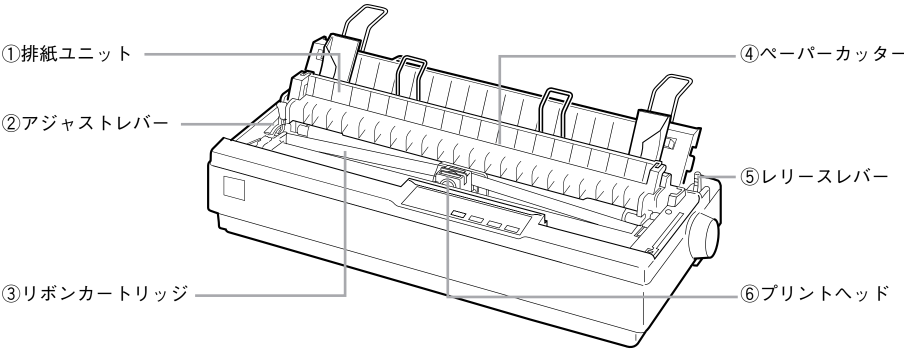
② パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータからのパラレルインターフェイスケーブルを接続します。

③ リアプッシュトラクタ
連続紙を給紙することができます。

④ スプロケット
連続紙を使用するときにスプロケットを調節して連続紙の幅に合わせ、連続紙を固定します。

⑤ 連続紙給紙口（ボトム）
プリンタ底面から連続紙を給紙することができます。プリンタ底面から給紙するためにはトラクタユニットの付け替えが必要です。
本書「連続紙のセット（プルトラクタ）」25 ページ

内部



① 排紙ユニット

用紙を排紙するための部品です。プルトラクタを使用して連続紙に印刷する場合は、排紙ユニットを取り外し、この位置にトラクタユニットを取り付けます。

② アジャストレバー

用紙の厚さや枚数に合わせて用紙面と印字ヘッドの間隔を調整します。用紙ごとの設定値については、以下のページを参照してください。

本書「アジャストレバーの設定」21 ページ

③ リボンカートリッジ

印字するためのリボンを収めた物です。
印字が薄くなったら、リボンカートリッジを交換してください。

④ ペーパーカッター

連続紙をミシン目で切り離すときに使用します。

⑤ レリースレバー

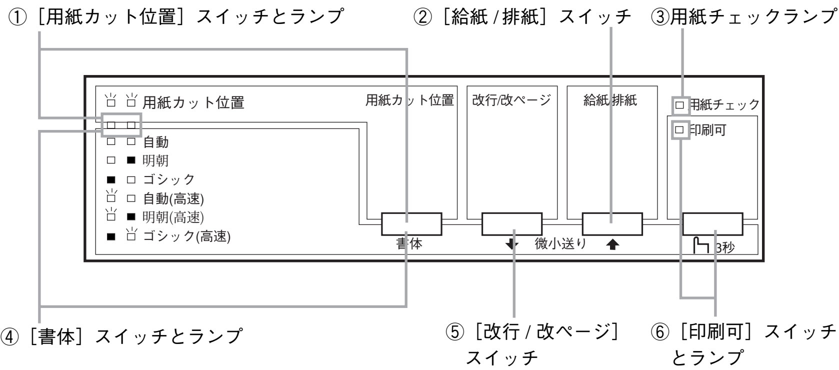
用紙ガイドまたはオプションのカットシートフィーダから単票紙を給紙する かトラクタユニットから連続紙を給紙するか給紙経路を切り替えるレバーです。

⑥ プリントヘッド

印刷をする部分です。
精密部品ですのでネジを緩めたり分解したりしないでください。

操作パネル

操作パネル上のランプにより、プリンタの状態を知ることができます。また、スイッチ操作により各種機能の設定や実行ができます。



① ［用紙カット位置］スイッチとランプ

連続紙に印刷する場合に、印刷終了後、スイッチを押すと連続紙が用紙カット位置に紙送りされます。連続紙が用紙カット位置にあるときにランプが点滅します。用紙カット位置以外の位置にあるときは消灯します。

本書「ティアオフ機能」28 ページ

② ［給紙 / 排紙］スイッチ

連続紙のとき	プッシュトラクタに連続紙をセットした状態でスイッチを 押すと給紙します。印刷位置に給紙されている状態でスイッチを押すと、プッシュトラク タ位置へ排紙します。プルトラクタから給紙しているときは使用しないでください。
単票紙のとき	印刷位置に用紙がない状態でスイッチを押すと、カットシートフィーダ（オプション）にセットされた用紙を給紙します。 印刷位置に用紙がある状態でスイッチを押すと、排紙します。


ポイント

用紙ガイドから給紙する場合は［給紙 / 排紙］スイッチを押す必要はありません。用紙をセットして用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込むと用紙は自動給紙されます。

③ 用紙チェックランプ
用紙がない状態またはレリーズレバーの設定に問題がある場合に点灯します。
用紙が詰まったときまたは正常に排紙されなかったときに点滅します。

④［書体］スイッチとランプ
印刷するプリンタ内蔵書体を選択します。高速に設定すると、文字パターンのドットを間引きして通常より高速に印字します（DOS 環境下で有効）。試し印刷やリボンカートリッジの消耗を抑えたいときに設定してください。

□	□	自動	ソフトウェアの書体設定に従って印刷します。ソフトウェア上で書体の設定がない場合、漢字は明朝体、英数文字はエプソンローマンで印刷します。
点滅	□	高速	
□	■	明朝	漢字は明朝体、英数文字はエプソンローマンで印刷します。ただし、ソフトウェア上で True Type フォントなどを設定した場合は、ソフトウェア上で設定した書体で印刷されることがあります。
点滅	■	高速	
■	□	ゴシック	漢字はゴシック体、英数文字はエプソンサンセリフで印刷します。ただし、ソフトウェア上で TrueType フォントなどを設定した場合は、ソフトウェア上で設定した書体で印刷されることがあります。
■	点滅	高速	

* ランプの表記　□：点灯　■：消灯　点滅：点滅

プリンタ内蔵書体の印字例

・明朝体

東西南北春夏秋冬
セイコーエプソン
あいうえお

・エプソンローマン

0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
abcdefghijklmn

・ゴシック体

東西南北春夏秋冬
セイコーエプソン
あいうえお

・エプソンサンセリフ

0123456789
ABCDEFGHIJKLMN
abcdefghijklmn


ポイント

プリンタドライバを経由して印刷する場合、高速印字の設定はプリンタドライバ上で行います。印刷条件の設定で［印刷品質］を［ドラフト］に設定してください。
PDF マニュアル「プリンタドライバの設定項目」

⑤［改行 / 改ページ］スイッチ

連続紙のとき	スイッチを短く押すと改行します。 スイッチを押し続けると改ページします。
単票紙のとき	スイッチを短く押すと改行します。 スイッチを押し続けると排紙します。

⑥［印刷可］スイッチとランプ
スイッチを短い時間（3 秒未満）押すと印刷可状態と印刷不可状態を切り替えます。印刷可状態のときにランプが点灯します。3 秒以上押すと、用紙の位置を微調整するための［微小送りモード］になります。
［微小送りモード］：
［印刷可］スイッチを 3 秒以上押します。
「ピッ」というブザーが鳴ったらスイッチを離してください。ランプが点滅し、微小送りができます。
微小送りモードを終了させるには、［印刷可］スイッチを短く押します。
本書「用紙位置の微調整」29 ページ

プリンタの準備

プリンタの設置

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		10～32℃ 15～85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

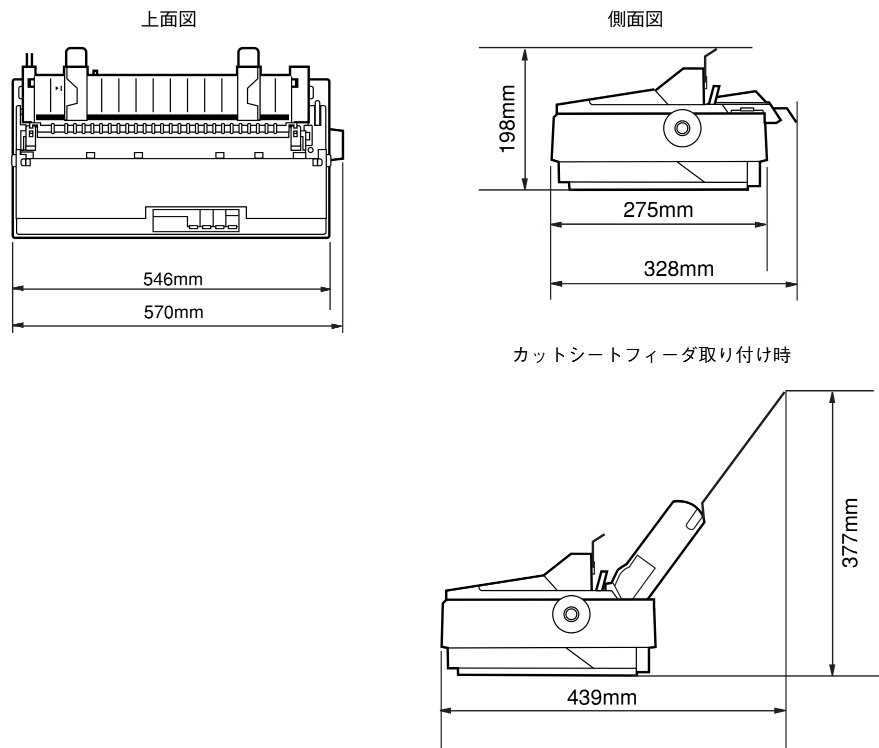
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
		ベンジン	
震動のある場所	加湿器に近い場所		
震 動			



- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペースに関するご注意

- 本機を「プリンタ底面より小さい台」の上に設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広く平らな面の上にプリンタを設置してください。
- 用紙やリボンカートリッジの交換などが簡単にできるようにスペースを確保してください。
- 本プリンタの外形寸法は次の通りです。



取り扱い上のご注意

> ⚠注意　プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、しばらく触らないでください。

- 用紙やリボンカートリッジが取り付けられていない状態で印刷しないでください。
- 印刷中はプリンタカバーを開けないでください。
- 印刷中に電源を切らないでください。
- インクリボンがたるんだ状態で印刷しないでください。

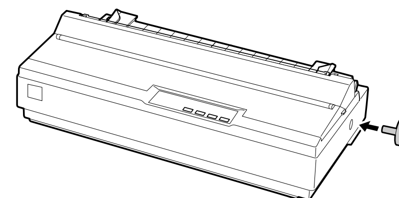
付属品の取り付け

付属品などを取り付けてプリンタをセットアップします。付属品の取り付けは、プリンタの［電源］がオフになっていることを確認してから行ってください。

紙送りノブの取り付け

1 紙送りノブを取り付けます。

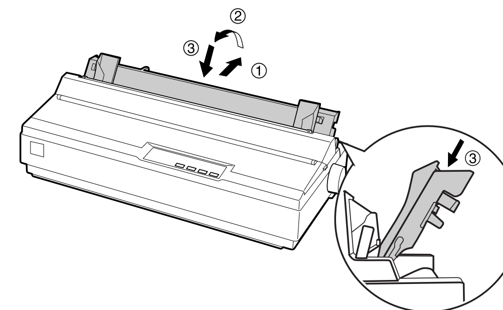
プリンタ右側の取り付け口に差し込みます。取り付け口内部の軸と紙送りノブ側の差し込み口の形状を合わせて差し込んでください。



用紙ガイド / サポート金具の取り付け

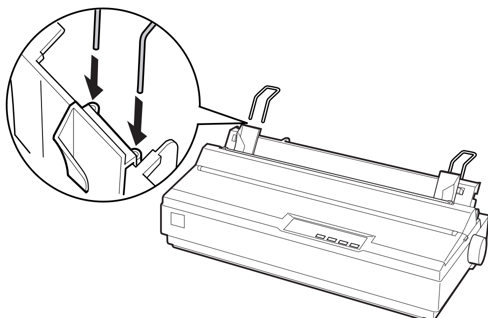
1 用紙ガイドを起こして単票紙が給紙可能な状態にします。

用紙ガイドを後方に少しずらしてから手前に起こし、下方に押して固定します。連続紙をセットするときは、用紙ガイドを起こさず寝かした状態で使用します。



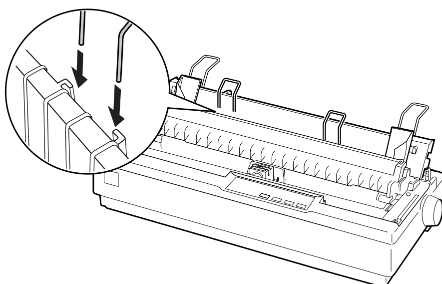
2 **用紙サポート用金具を取り付けます。**

用紙ガイドの差し込み口に金具を差し込んで取り付けます。



3 **排紙サポート用金具を取り付けます。**

排紙ユニットの差し込み口に金具を差し込んで取り付けます。





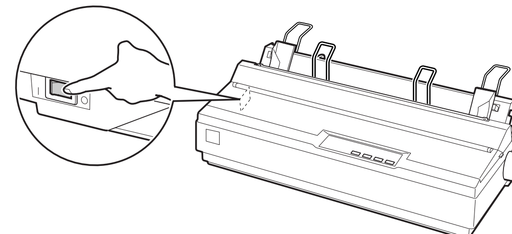
細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

電源との接続



「安全にお使いいただくために」1 ページを参照の上、正しくお取り扱いください。

1 **［電源］スイッチがオフ（〇）になっていることを確認します。**



2 **AC100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。**



- プリンタの［電源］スイッチをオフにしてから再びオンにするときは、最低 5 秒待ってからオンにしてください。オフ / オンの間隔が短かすぎると、プリンタの電源部が故障するおそれがあります。
- 印刷の途中で［電源］スイッチをオフにしないでください。

リボンカートリッジの取り付け

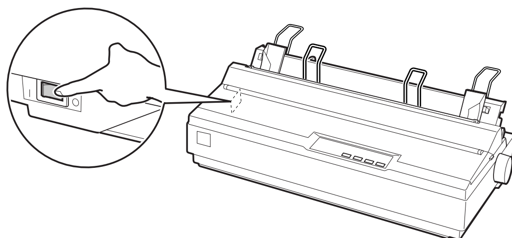


プリンタを使用した後は、プリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドには、しばらく触らないでください。



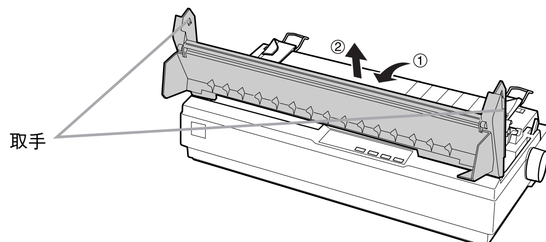
- リボンカートリッジを乱暴に扱うと印字不良の原因になりますので、ていねいに扱ってください。
- プリンタの電源がオンの状態で以下の手順を行うと故障の原因になりますので、必ず電源がオフの状態で行ってください。

1. ［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。



2. プリンタカバーを開けます。

奥側のカバーを手前に起こしてから、プリンタカバー左右の取手に指をかけゆっくりと手前に起こして開けます。





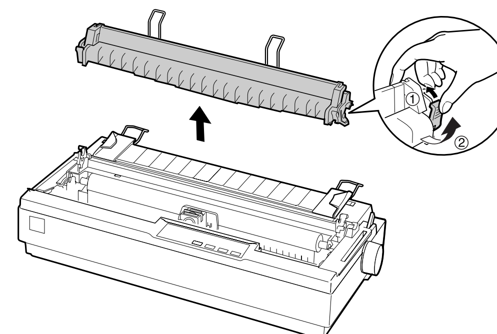
リボンカートリッジの取り付けやすい位置にプリントヘッドがない場合は、プリンタカバーを閉じてから［電源］スイッチをオンにしてください。プリントヘッドが自動的にリボンカートリッジ交換の位置に移動します。再度［電源］スイッチをオフにしてから以降の操作を続けてください。



プリンタの、［電源］スイッチをオフにしてから再びオンにするときは、最低 5 秒待ってからオンにしてください。オン / オフの間隔が短かすぎるとプリンタの電源部が故障する恐れがあります。

3. 排紙ユニットを取り外します。

部品両側のツマミをつまんで、後方に回転させるようにして取り外します。

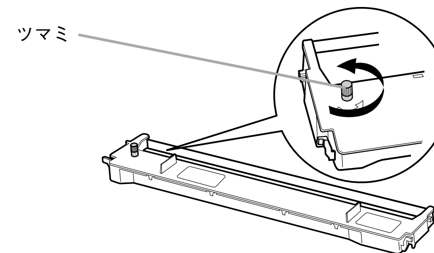




細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

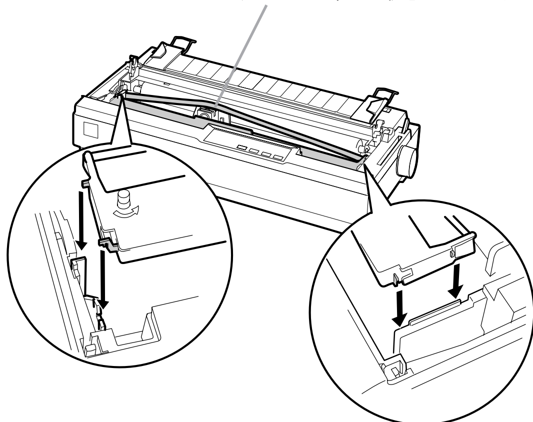
4. リボンカートリッジを袋から取り出してリボンのたるみを取ります。

ツマミを矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。



5 **リボンカートリッジを取り付けます。**

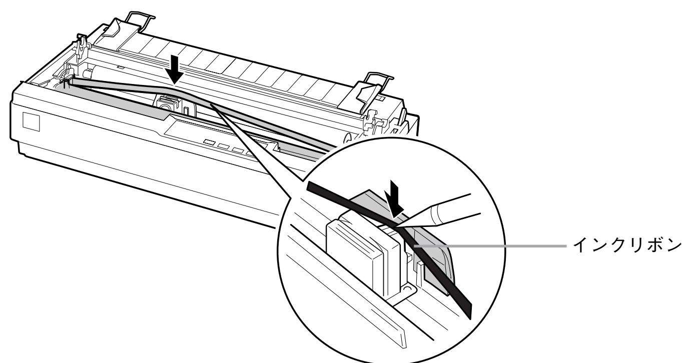
プリンタ両側の溝にリボンカートリッジの突起を合わせて固定されるまで押し込みます。



カートリッジの両端を軽く押して、傾き、がたつきのないことを確認してください。

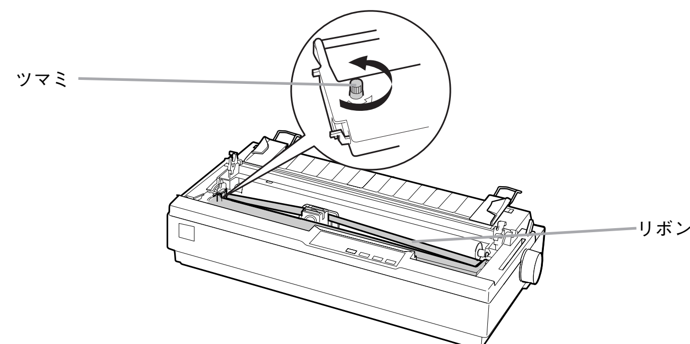
6 **インクリボンを印刷面側にずらします。**

リボンカートリッジのツマミを回しながらボールペンなどを使って、奥側に送り込みます。



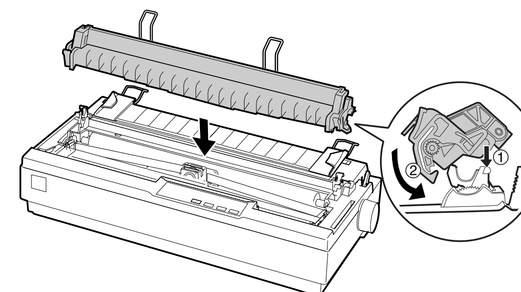
7 **リボンのたるみを取ります。**

再びリボンカートリッジのツマミを矢印方向に回してリボンのたるみを取ります。リボンが自由に動くのを確認してください。



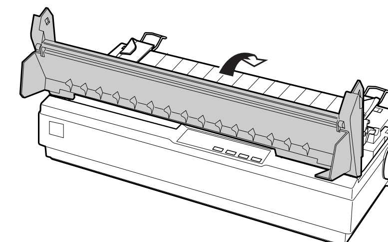
8 **排紙ユニットを取り付けます。**

排紙ユニット両側のフックをプリンタ側にひっかけ、部品下部を押し込むようにして固定します。



9 **プリンタカバーを閉じます。**

以上でリボンカートリッジの取り付けは終了です。



続いて、本機に異常がないか、動作の確認をします。

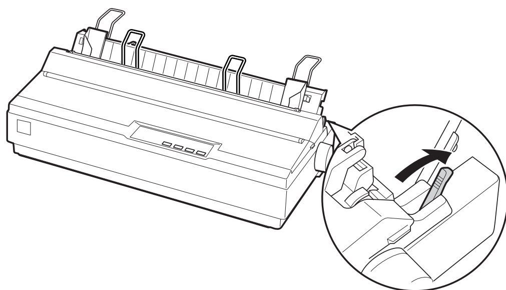
動作の確認

付属品の取り付けが終わったら、プリンタの動作や印刷の状態を確認します。本機は、プリンタが正常に動作するかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。以下の手順で印刷ができれば、本機は正常に機能しています。動作の確認は、コンピュータと接続しない状態で行います。


ポイント

動作の確認をするために、B4 サイズかA3サイズの単票紙、または用紙幅371mm（14.6 インチ）以上の連続紙が必要です。用紙幅が小さいと用紙をはみ出して印刷します。

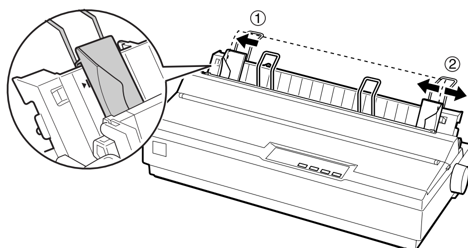
1 レリースレバーを奥側に倒して、単票紙給紙（□）に切り替えます。



2 エッジガイドの位置を調整します。

用紙ガイド（左）を用紙ガイドのマーク（⧐）に合わせてから、エッジガイド（右）をB4 横の単票紙の幅に合わせます。

A3 横の単票紙をセットする場合は、エッジガイド（左）を用紙ガイドのマーク（⧐）の左側にずらして紙幅に合わせてください。

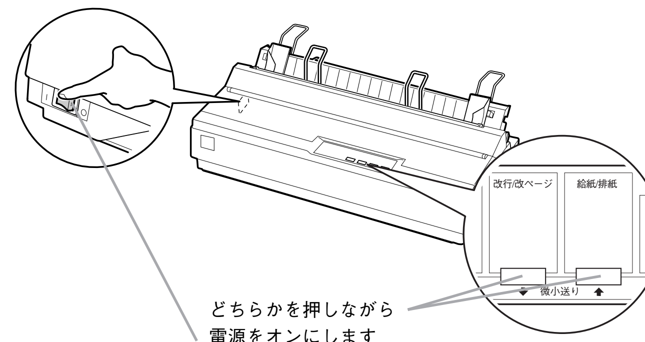



ポイント

- 左右のエッジガイドの間で用紙がなめらかに動くようにエッジガイドの位置を合わせてください。
- 動作の確認は連続紙を使用することもできます。連続紙のセットの仕方については、以下のページを参照してください。
  本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」24 ページ

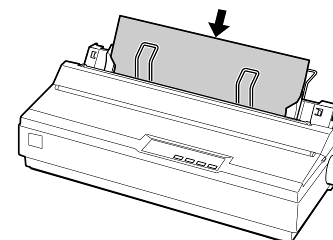
3 ［改行 / 改ページ］または［給紙 / 排紙］どちらかのスイッチを押しながら［電源］スイッチをオンにします。

［改行 / 改ページ］：英数カナ文字モードになります。
［給紙 / 排紙］：漢字モードになります。
用紙チェックランプが点灯します。



4 単票紙を手差し給紙して、動作確認を実行します。

エッジガイドに沿って、B4 横または A3 横の単票紙を差し込みます。
単票紙の先端が突き当たるまで差し込むと、自動的に給紙して動作確認を実行します。



印刷結果の例は次のようになります（一部抜粋してあります）。

（漢字モード）

```
    、  。  ;  ・  ・  :  ;
…  ‥  ‘  ’  “  ”  (  )
∞  ∴  ♂  ♀  °  ′  ″  ℃
↑  ↓  〓  ∈  ∋  ⊆  ⊇  ⊂
♯  ♭  ♪  †  ‡  ¶  ◯  0
S  T  U  V  W  X  Y  Z
```

（英数カナ文字モード）

```
 !"#$%&'()*+,-./0123456
!"#$%&'()*+,-./01234567
"#$%&'()*+,-./012345678
#$%&'()*+,-./0123456789
$%&'()*+,-./0123456789:
%&'()*+,-./0123456789:;
```


ポイント

- 印刷中に［印刷可］スイッチを押すと印刷は停止します。再度押すと印刷を再開します。
- 1 枚目の印刷が終了し、続いて 2 枚目の用紙に印刷する場合は、次の用紙をセットすると自動的に印刷します。

5 動作確認を終了します。

動作確認は［印刷可］スイッチを押すまで繰り返し印字を行います。
［印刷可］スイッチを押して印刷を中止し、［電源］スイッチをオフにします。


注 意

プリンタの［電源］スイッチをオフにしてから再びオンにするときは、最低 5 秒待ってからオンにしてください。オン / オフの間隔が短かすぎるとプリンタの電源部が故障する恐れがあります。


ポイント

プリンタ内に用紙が残っているときは、［電源］スイッチをオフにする前に必ず［給紙 / 排紙］スイッチを押して用紙を排紙してください。

6 印刷の状態を確認します。

4 の印刷結果のように印刷されていればプリンタは正常に機能しています。


ポイント

- プリンタのセットアップ終了後、印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、この動作確認を行いプリンタの状態を確認してください。
  プリンタが正常に機能している場合は、インターフェイスケーブルやコンピュータの状態を確認してください。
- 手順通りに実行しても印刷できない、プリンタが動作しないときは、お買い上げの販売店またはエプソン修理窓口へご相談ください。修理に関するお問い合わせ先は「サービス・サポートのご案内」57 ページをご覧ください。

次にコンピュータと接続します。

コンピュータとの接続

本機は、パラレルインターフェイスケーブルまたはシリアルインターフェイスケーブルでコンピュータにローカル接続することができます。
接続ケーブルは、お使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。


注 意

推奨ケーブル以外のケーブルを使用すると正常に印刷できない場合があります。

ケーブル	機種	メーカー	シリーズ	ケーブル名	備考
パラレル インターフェイス ケーブル	DOS/V 系	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	*1
		IBM、富士通、東芝、他各社			
		NEC	PC-98NX シリーズ		
	PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズ デスクトップ	#8238	*1*2 *3
			EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2 *3
		NEC	PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1*2
			PC-9801 シリーズ デスクトップ（14 ピン）	#8238	*1*2 *3*4
			PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2 *3*4
シリアル インターフェイス ケーブル	DOS/V 系	各社	－	市販品（RS232C ケーブル D-Sub9-25 クロス）	*3
	PC-98 系	各社	－	RS232C クロスケーブル（PRCB7）	

*1 使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。
*2 拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。
*3 Windows95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ!3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*4 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。


ポイント

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

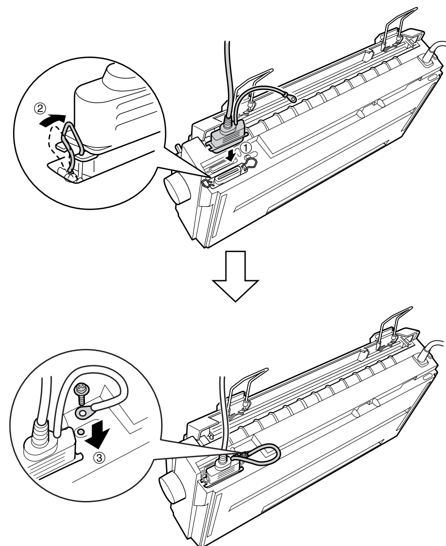
1 ［電源］スイッチをオフにします。

プリンタの［電源］スイッチとコンピュータの［電源］スイッチがオフになっていることを確認します。

2 インターフェイスケーブルをプリンタに接続します。

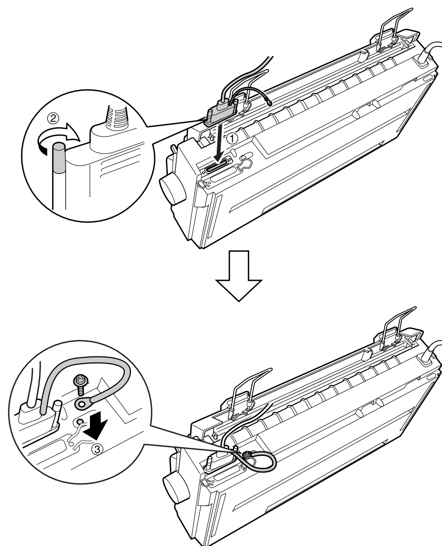
インターフェイスケーブルをプリンタ背面のインターフェイスコネクタにしっかり差し込み固定します。

パラレルケーブル



パラレルケーブルをプリンタ側のコネクタにしっかり差し込み、左右のコネクタ固定金具を内側に倒して固定します。
ケーブルに FG 線（グランド線）* が付いているときは、コネクタの近くにある FG 線取り付けネジで接続します。

シリアルケーブル



シリアルケーブルをプリンタ側のコネクタにしっかり差し込み、左右の固定具を回して固定します。ケーブルに FG 線が付いているときは、コネクタの近くにある FG 線取り付けネジで接続します。

* FG（グランド）線：プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線のこと。

3 もう一方のコネクタをコンピュータのコネクタに差し込みます。

以上でコンピュータとの接続は終了です。

次にご利用の環境に応じてコンピュータの準備をします。
☞ 本書「環境ごとのセットアップ方法」17 ページ


ポイント

シリアルインターフェイスで接続された場合は、必要に応じてボーレート、パリティ、データ長などの設定を行います。設定の方法は以下のページを参照してください。
☞ 本書「操作パネルからの設定」34 ページ

コンピュータの準備

環境ごとのセットアップ方法

プリンタをコンピュータに接続しただけではプリンタを正しく使用することはできません。コンピュータにインストールされているオペレーティングシステムやアプリケーションソフト側で使用するプリンタを設定し、ソフトウェア的にプリンタをコンピュータに認識させる必要があります。

Windows でお使いの場合

Windows で使用する場合は、添付のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM から Windows 用プリンタドライバをインストールしてください。

☞ 本書「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM について」52 ページ

インストール方法については、PDF マニュアルを参照してください。

☞ PDF マニュアル「Windows でのセットアップ」

印刷の条件は、お使いのアプリケーションソフトあるいはプリンタドライバから設定します。

☞ PDF マニュアル「Windows からの印刷」



Windows での使用方法の詳細は、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM 収録の PDF マニュアルに記載されています。PDF マニュアルの見方については以下のページをご覧ください。

☞ 本書「PDF マニュアルの見方」53 ページ

DOS 環境

DOS 環境でお使いの場合、プリンタドライバなどのソフトウェアを別途インストールする必要はありません。お使いの DOS アプリケーションソフト上でプリンタ名を選択して印刷を実行します。印刷の条件は、アプリケーションソフト上、パネル設定から設定します。

☞ 本書「操作パネルからの設定」34 ページ

ソフトフェアでの設定

次の表の中の複数のプリンタが設定画面に表示されるときは、優先順位の高いプリンタを選択してください。

優先順位	プリンタ名
1	VP-1200
2	VP-1100
3	VP-1047
4	ESC/P24-J84
5	VP-1000/3000
6	ESC/P24-J83
7	VP-135K/130K


ポイント

表中のプリンタ名を選択しても正しく印刷できないときは、プリンタ設定値のESC/P スーパーを［OFF］に設定してください。
本書「操作パネルからの設定」34 ページ

ソフトウェア上に前ページの表のプリンタ名がないときには、次の表から選択します。

優先順位	プリンタ名
1	VP-135K（PC）
2	VP-130K（PC Ⅱ）
3	VP-130K（PC）
4	PC-PR201H


ポイント

- 表中の 4 機種の中からプリンタを選択したときは、プリンタ設定値の ESC/P スーパーを［ON］に設定してください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ
- 用紙の給紙位置はソフトウェアで選択したプリンタによって異なります。

海外ソフトフェアでの設定

次の優先順位に従ってプリンタ名を選択してください。

優先順位	プリンタ名
1	LQ-1150
2	LQ-1070+
3	LQ-1050
4	LQ-1010
5	LQ-1000
6	LQ-1500


ポイント

- エプソンの 9 ピンプリンタ（EX、FX、RX、MXシリーズなど）は選択しないでください。
- プリンタ設定値の［ESC/P スーパー］は［OFF］に、［文字コード表］は［拡張グラフィックスコード表］に設定してください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ

使用可能な用紙と給排紙

使用可能な用紙

本プリンタでは一般的な連続紙や単票紙のほかに、複写紙やラベルなどの用紙も使用できます。説明をよくお読みいただき正しい用紙をご使用ください。
用紙の詳細な仕様につきましては、PDF マニュアルに記載しています。以下の章を参照してください。
PDF マニュアル「使用可能な用紙」



- カットシートフィーダ（オプション）で使用できる用紙の詳細については、以下のページを併せてお読みください。
  本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」39 ページ
- 給紙ミスや紙詰まりを防止するために以下の項目をご参照ください。
  本書「用紙詰まりの予防」43 ページ

連続紙（連続複写紙）

- プリンタ背面のリアプッシュトラクタまたはプリンタ底面のボトムプルトラクタから給紙します。
- 上質紙*、再生紙あるいは複写紙（ノンカーボン紙）を使用してください。
- 最大 4 枚までの複写紙（オリジナル +3 枚）を使用することができます。

* 上質紙：上質紙や事務用普通紙（複写紙などで使用するもの）を総称して表記します。

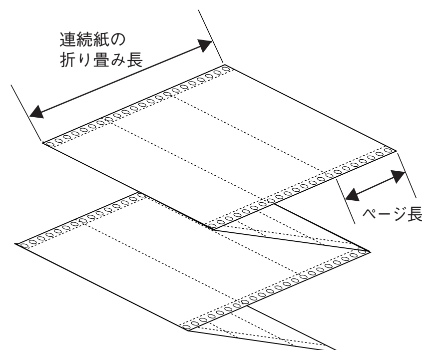


- 用紙表面に、染み、ピンホール、汚れ、しわ、反りや毛羽立ちのある連続紙は使用しないでください。
- 綴じ穴は、直径 5mm 以下のものをご使用ください。

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙	ノンカーボン紙
用紙幅	101.6 ～406.4mm｛4～ 16 インチ｝	
折り畳み長	101.6 ～558.8mm｛4～ 22 インチ｝	
用紙厚	0.065 ～0.32mm	
用紙連量	45 ～ 70kg	34 ～50kg



ページ長（ミシン目から次のミシン目までの長さ）101.6mm ｛4 インチ｝ 未満で使用する場合、用紙の折り畳み長は 101.6mm ｛4 インチ｝ 以上の用紙をお使いください。



ラベル連続紙

- ラベル紙は、プルトラクタでプリンタ底面から給紙します。プリンタ後方からプッシュトラクタで給紙することはできません。
- 一般室温環境で（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 30 ～ 60%）使用してください。
- プリンタ底面からラベル紙を引き抜かないでください。
- 使用しないときは、プリンタから取り外してください。
- 台紙には印字しないでください。
- 単票ラベル紙は使用できません。
- ティアオフ機能は使用しないでください。
  本書「ティアオフ機能」28 ページ
- アジャストレバーを調整して印刷してください。
  本書「アジャストレバーの設定」21 ページ

項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	101.6 ～ 406.4mm ｛4 ～ 16 インチ｝
台紙折り畳み長	101.6 ～ 558.8mm ｛4 ～ 22 インチ｝
用紙厚（台紙を含む）	0.16～ 0.19mm

単票紙（単票複写紙）

- 用紙ガイドまたはカットシートフィーダ（オプション）から給紙します。
- 上質紙、再生紙、複写紙（ノンカーボン紙）を使用してください。
- 最大 4 枚までの複写紙（オリジナル +3 枚）を使用することができます。
- 再生紙、ハガキは一般室温環境（温度15～25℃、湿度30～60%）で使用してください。

項目		一般紙	複写紙
品質		上質紙、普通紙、PPC 用紙、再生紙	ノンカーボン紙（用紙ガイドのみ）
用紙幅	用紙ガイド	148 ～ 420mm｛5.8 ～ 16.5 インチ｝	
	カットシートフィーダ	182 ～ 420mm｛7.2 ～ 16.5 インチ｝	
用紙長	用紙ガイド	100 ～ 364mm｛3.9 ～ 14.3 インチ｝	
	カットシートフィーダ	210 ～ 364mm｛8.3 ～ 14.3 インチ｝	
用紙厚	用紙ガイド	0.065～0.14mm（ハガキ 約0.22mm）	0.12 ～0.32mm
	カットシートフィーダ	0.07 ～ 0.14mm	
用紙重量（連量 *）	用紙ガイド	45 ～78kg（ハガキ 165kg 相当）	34 ～50kg
	カットシートフィーダ	55 ～78kg	

* 連量：四方判（788x1091mm²）の用紙 1000 枚の重量を kg で表したものです。

使用できる定形用紙とセット方向

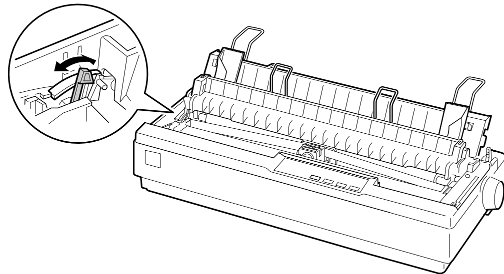
用紙サイズ	用紙ガイド		カットシートフィーダ (オプション)
	一枚紙	複写紙	一枚紙
A3	横長	横長	横長
A4（210 × 297mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
A5（148 × 210mm）	縦長、横長	縦長、横長	—
A6（105 × 148mm）	横長	横長	—
B4（257 × 364mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
B5（182 × 257mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長
ハガキ（100 × 148mm）	横長	—	—



ハガキ、A6、A3 サイズの用紙に印刷する場合は、横長になるように用紙ガイドまたはカットシートフィーダ（A3 のみ）にセットしてください。

アジャストレバーの設定

給紙する用紙の厚さに合わせてアジャストレバーを調整します。



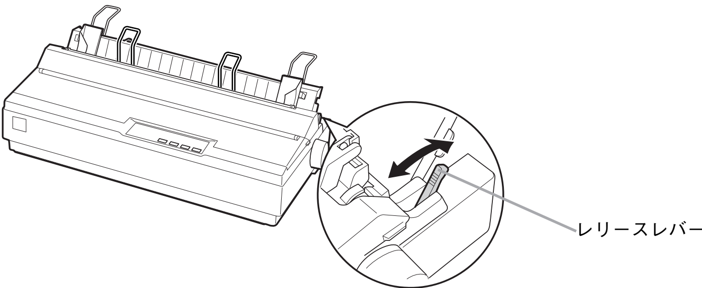
用紙の種類・枚数		アジャストレバーの設定値
予備（使用しません）		-1
1枚紙		0
複写紙	2枚	0
	3枚	1
	4枚	2
ラベル		2
予備（使用しません）		-1、3、4、5、6

注 意

- 厚紙や特殊紙に印刷する場合は、印刷領域に注意してください。ソフトウェアで印刷領域を設定する際、必ず印刷可能領域内で印刷するように設定してください。アジャストレバーの設定値が大きいときに印刷可能領域外で印刷すると、プリントヘッドを損傷するおそれがあります。
- 用紙の厚さに対してアジャストレバーの設定値が大きすぎると、印刷がかすれたり、印刷抜けを起こす場合があります。逆に設定値が小さすぎると、リボンや用紙が傷んだり、用紙が汚れたり、用紙が正しく送られない場合があります。

給紙経路の設定方法

プリンタ右側のレリースレバーを切り替えることにより、連続紙をセットしたままの状態で単票紙の給紙に切り替えることができます。

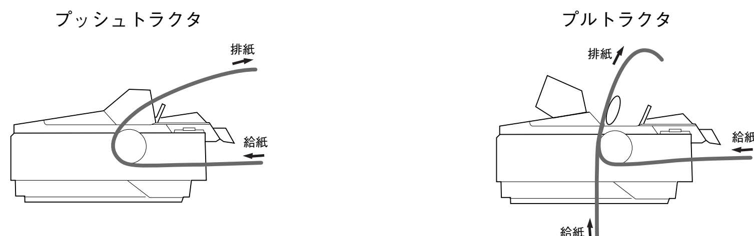


使用する用紙と給紙経路

	給紙経路	レリースレバーの設定	給紙方法
連続紙	排紙 給紙		プッシュトラクタから連続紙を給紙します。
	排紙 給紙 給紙		プルトラクタから連続紙を給紙します。 トラクタなどの部品を付け替える必要があります。
単票紙	排紙 給紙		用紙ガイドから単票紙を手差し給紙します。
	排紙 給紙		カットシートフィーダ（オプション）から単票紙を自動給紙します。

連続紙のセットと排紙

本機は、トラクタユニットを付け替えることで、プッシュトラクタ（プリンタ背面）とプルトラクタ(プリンタ底面/背面)2つの給紙方法で連続紙を給紙することができます。





工場出荷時は、プッシュトラクタ位置にトラクタユニットが取り付けられています。

トラクタユニットの付け替え

連続紙の給紙方法を変更しない場合は、トラクタユニットの付け替えを行う必要はありません。以下のページを参照して連続紙をセットしてください。

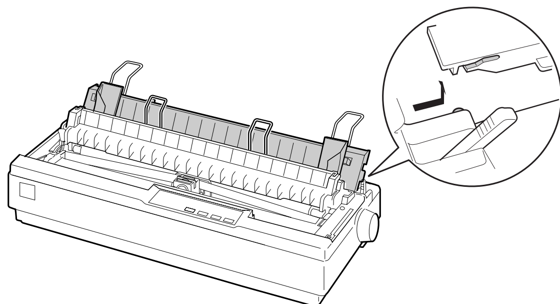
本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」24 ページ
本書「連続紙のセット（プルトラクタ）」25 ページ

プルトラクタ位置への取り付け

オプションのトラクタユニットをプルトラクタ位置に取り付ける場合は、3へ進みます。

1 **プリンタカバーを開けて、用紙ガイドを取り外します。**

上に引き上げ、手前にずらして取り外します。

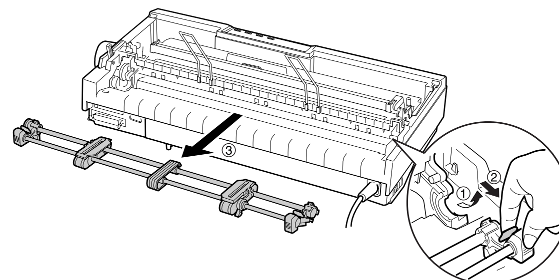




細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

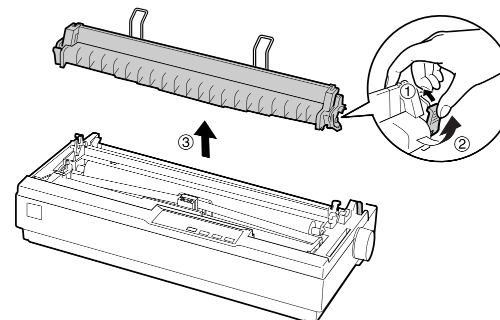
2 **トラクタユニットを取り外します。**

トラクタユニット両側のツマミをつまんで、前方に起こし、上に引き上げて取り外します。



3 **排紙ユニットを取り外します。**

部品両側をつまんで、後方に回転させるようにして取り外します。

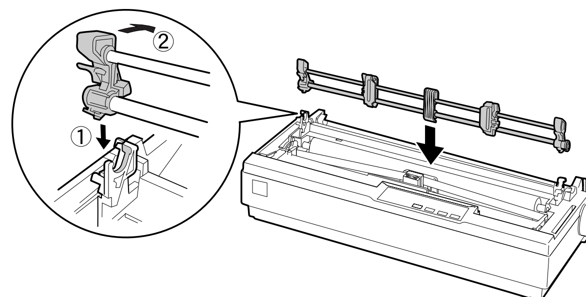


4 **トラクタユニットを取り付けます。**

プリンタ両側の受け部分にトラクタユニットを置き、プリンタ後方に倒すようにして固定します。

以上で付け替え作業は完了です。用紙ガイドは、用紙をセットした後に取り付けます。用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書「連続紙のセット（プルトラクタ）」25 ページ



プッシュトラクタ位置への取り付け

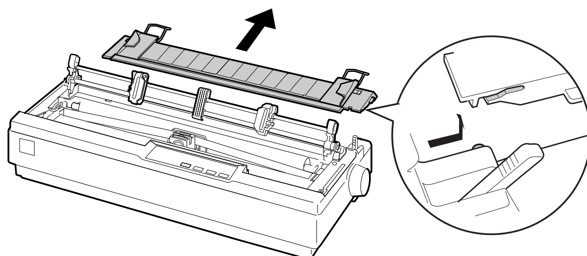
工場出荷時に、トラクタユニットが取り付けられている位置です。



オプションのプルトラクタユニットをプッシュトラクタ位置へ取り付けることはできません。

1 プリンタカバーを開けて、用紙ガイドを取り外します。

上に引き上げ、手前にずらして取り外します。

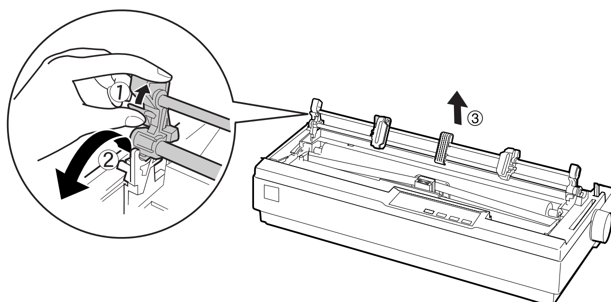




細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

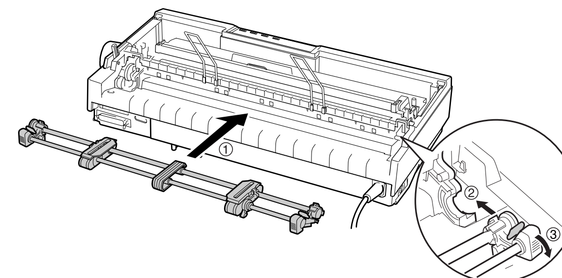
2 トラクタユニットを取り外します。

トラクタユニット両側のつまみをつまんで手前に少し回転させてから、上に引き上げて取り外します。



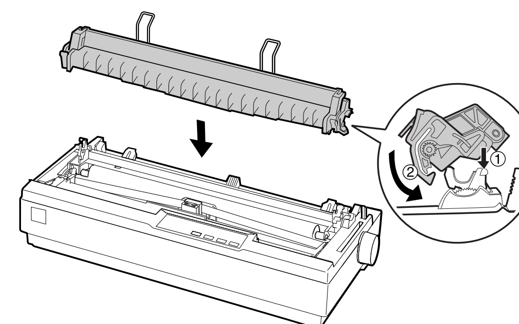
3 トラクタユニットを取り付けます。

プリンタ両側の受け部分にトラクタユニットを置き、プリンタ後方に倒すようにして固定します。



4 排紙ユニットを取り付けます。

排紙ユニット両側のフックをプリンタ側にひっかけ、部品下部を押し込むようにして固定します。

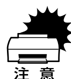


以上で付け替え作業は完了です。用紙ガイドは、用紙をセットした後に取り付けます。
用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」24 ページ

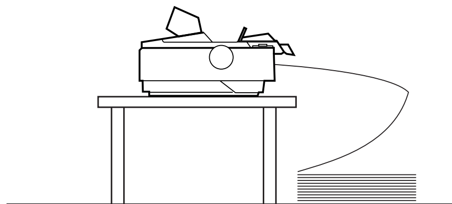
連続紙のセット（プッシュトラクタ）

プリンタ後方から連続紙を給紙します。

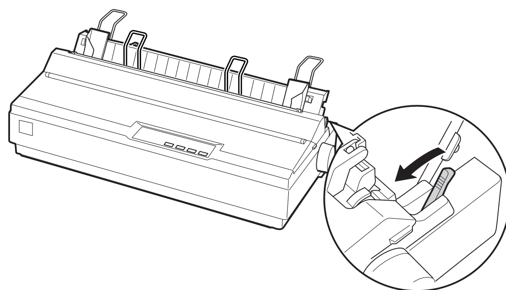


プッシュトラクタからラベル紙を給紙することはできません。

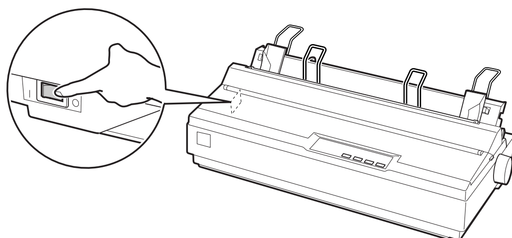
連続紙をスムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンタをお使いください。



1 レリースレバーを連続紙（ ）側に倒します。

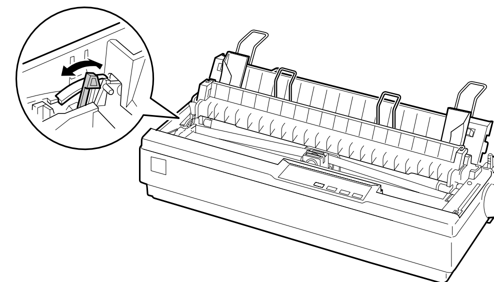


2 ［電源］スイッチをオフにします。



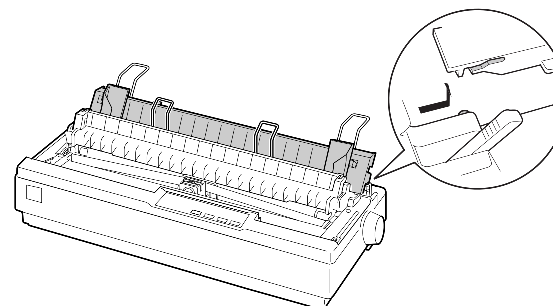
3 プリンタカバーを開けてアジャストレバーを複写紙の枚数に合わせて設定します。

本書「アジャストレバーの設定」21 ページ



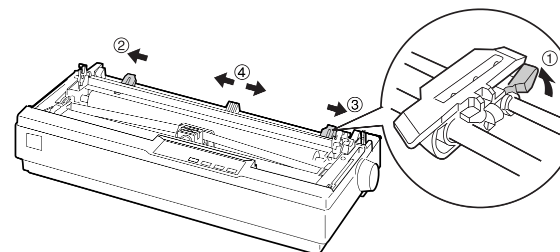
4 用紙ガイドを取り外します。

上に引き上げ、手前にずらして取り外します。



5 固定レバーのロックを解除し、スプロケット位置を連続紙のサイズに合わせます。

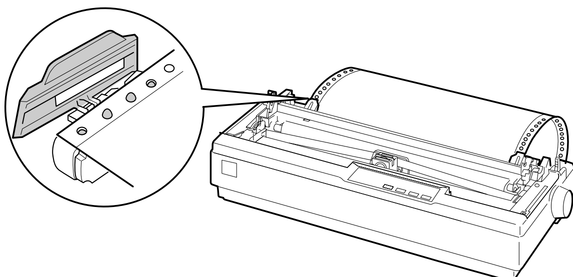
スプロケット（左右）の固定レバーを上げてロックを解除します。スプロケット（左）を左側に移動し、固定レバーを下げてロックします。スプロケット（右）を使用する用紙のピン穴の幅に合わせます。センターサポートを左右のスプロケットの中央に移動させます。





イラストは細部をご覧いただくために排紙ユニットを取り外していますが、排紙ユニットを取り外す必要はありません。

6 スプロケットカバーを開け連続紙をセットします。

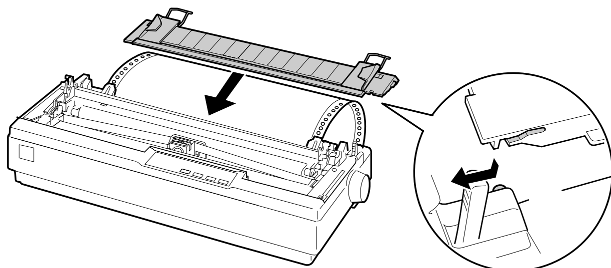




連続紙がたるんだり、きつく張りすぎている場合は、スプロケットの位置を調整してください。

7 用紙ガイドを取り付けます。

用紙ガイドをプリンタと水平になる状態にしてプリンタ側の突起を用紙ガイドの溝にはめ込みます。そのまま手前にずらして固定します。



8 ［電源］スイッチをオンにします。

印刷データを受信すると用紙は自動給紙されて、印刷を開始します。



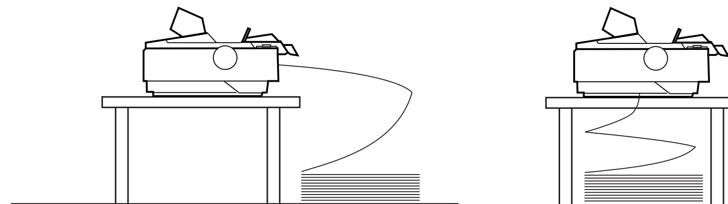
- プリンタの［電源］スイッチがオンになっているときは、紙送りノブを回さないでください。
- 連続紙が給紙されない場合は、連続紙をセットし直してください。
- 連続紙が斜めに給紙された場合は、［電源］スイッチをオフにしてから紙送りノブを回して用紙を取り除き、新しい連続紙をセットし直して給紙してください。



- 給紙位置の調整については、以下のページを参照してください。
  本書「用紙位置の微調整」29 ページ
- ティアオフ機能を使用すると連続紙を簡単に切り離すことができ、また用紙の節約にもなります。
  本書「ティアオフ機能」28 ページ

連続紙のセット（プルトラクタ）

連続紙をスムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンタをお使いください。





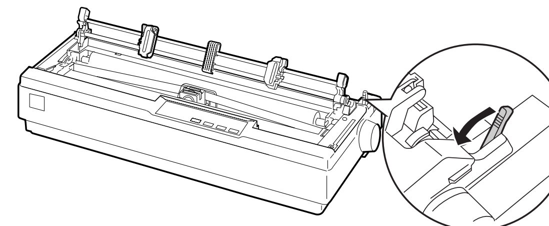
ラベル紙は、必ずボトムから給紙してください。

1 トラクタユニットをプルトラクタ位置へ付け替えます。

以下のページを参照して、付け替えてください。

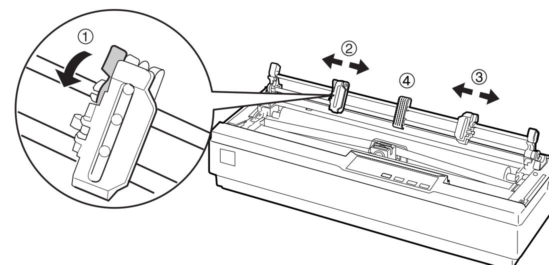
本書「トラクタユニットの付け替え」22 ページ

2 レリースレバーを連続紙（ ）位置に倒します。



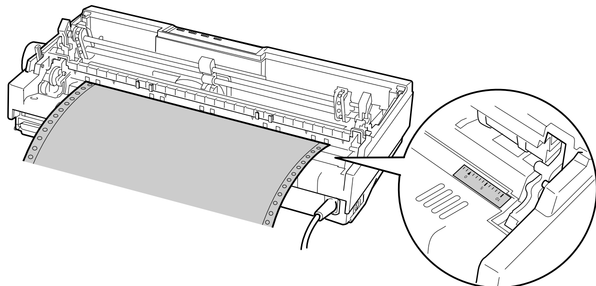
3 スプロケットのロックを解除して、連続紙のサイズに合わせ位置を調整します。

左右のスプロケット固定レバーを手前に倒して移動します。左側のスプロケットは、印刷位置目盛りを参照して位置を決め固定レバーを倒して固定します。右側のスプロケットは、連続紙の幅に合わせて固定します。中央の用紙サポートは、左右のスプロケットの中央に位置するように調整します。



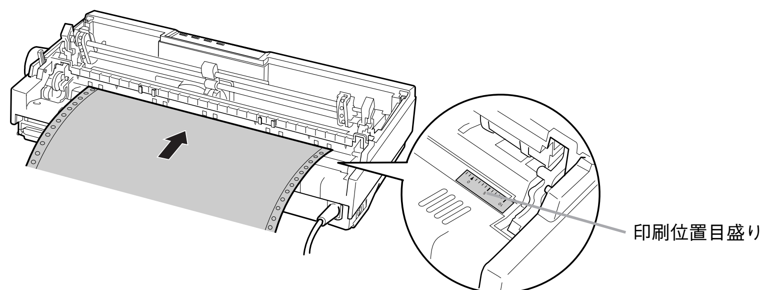

ポイント

印刷位置目盛りについては以下のページを参照してください。
本書「給紙位置（横方向）の調整」30 ページ



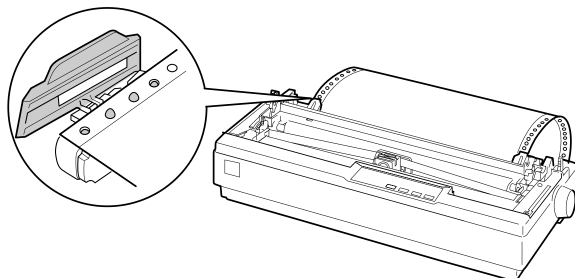
4 連続紙をプリンタに差し込みます。

プリンタ後部の挿入口またはプリンタ底面の挿入口から連続紙を差し込み、1 ページ目のミシン目がリボンと同じ位置になるまで引き出します。
プリンタ後部から連続紙を差し込む場合は、印刷位置目盛りを目安にして差し込みます。



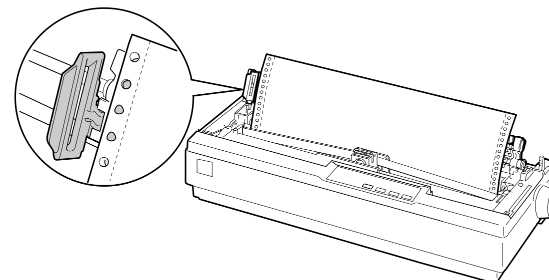

ポイント

プッシュトラクタとオプションのプルトラクタユニットを併用している場合は、以下のページの手順に従ってプッシュトラクタに連続紙を取り付けた後、電源をオンにして［改行 / 改ページ］スイッチを押して連続紙を送り出します。その後 5 の手順に進みます。
本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」24 ページ



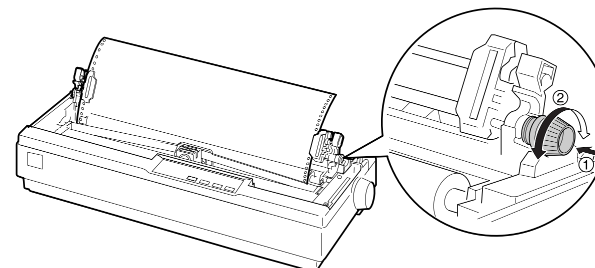
5 左右のスプロケットを開いて連続紙をセットします。

左右のスプロケットを開き、用紙をセットして閉じます。右のスプロケットは、連続紙がたるまないようまたはきつく張りすぎないよう位置を調整して固定します。



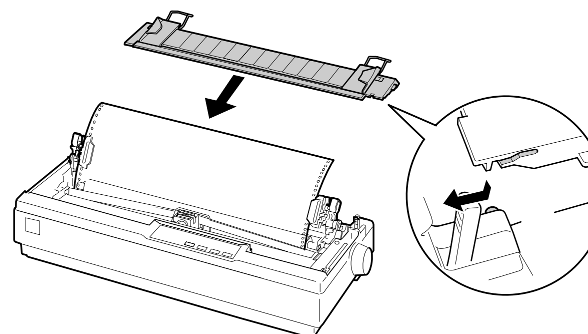

ポイント

プッシュトラクタとオプションのプルトラクタユニットを併用している場合は、プルトラクタユニット右側のツマミを押して回して用紙のたるみを取り除きます。



6 用紙ガイドをプリンタに取り付けます。

用紙ガイドをプリンタと水平になる状態にして、プリンタ側の突起を用紙ガイドの溝にはめ込みます。そのまま、手前にずらして固定します。



7 ［電源］スイッチをオンにします。

印刷データを受信すると連続紙は自動給紙されて、印刷を開始します。


注 意

- プリンタの［電源］スイッチがオンになっているときは、紙送りノブを回さないでください。
- 連続紙が給紙されない場合は、連続紙をセットし直してください。
- 連続紙が斜めに給紙された場合は、［電源］スイッチをオフにしてから紙送りノブを回して用紙を取り除き、新しい連続紙をセットし直して給紙してください。


ポイント

給紙位置（印刷開始位置）の調整については、以下のページを参照してください。

本書「用紙位置の微調整」29 ページ

排紙の仕方


注 意

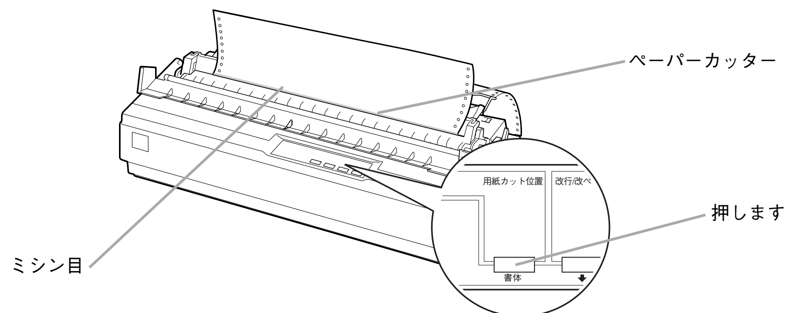
プリンタの［電源］スイッチがオンになっているとき、紙送りノブを回して排紙したり、連続紙がプリンタ内に給紙された状態でトラクタから用紙を外して引き抜いたりしないでください。印刷開始位置がずれたり、プリンタ内に用紙が詰まるなどの動作不良や故障の原因となります。

プッシュトラクタでの排紙

1 印刷が終了したら、［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙をミシン目カット位置まで送り出します。

プリンタ後部のプッシュトラクタから給紙している場合に、切断するミシン目が用紙ガイドのペーパーカッターとずれているときは、［微小送り ↑］スイッチまたは［微小送り ↓］スイッチを押してミシン目位置を調整してください。

本書「用紙位置の微調整」29 ページ

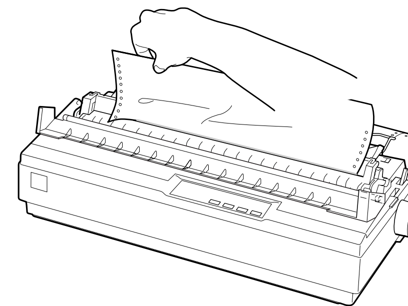



ポイント

上記の手順は手動ティアオフ機能を使用した場合です。ティアオフ機能が自動に設定されていると、印刷終了後、自動的にミシン目カット位置まで連続紙を送ります。

本書「ティアオフ機能」28 ページ

2 印刷が終了したページをミシン目で切り離します。



3 ［用紙カット位置］スイッチを押して給紙位置へ戻します。

［給紙 / 排紙］スイッチを押すと、トラクタまで連続紙が戻ります。

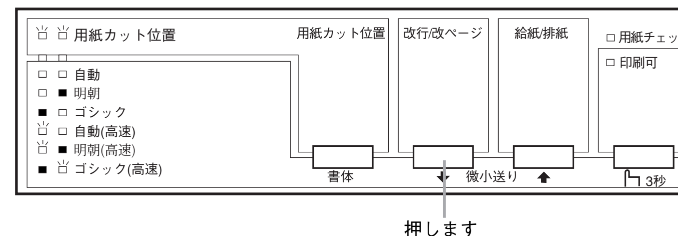
プルトラクタでの排紙

プルトラクタから排紙するときは、必ず改ページをして、プリンタ上面から排紙してください。ティアオフ機能（［用紙カット位置］スイッチ、［給紙 / 排紙］スイッチ）は使用しないでください。

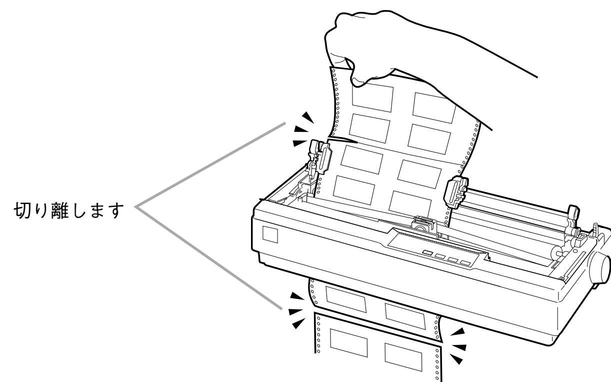

注 意

［用紙カット位置］スイッチ、［給紙 / 排紙］スイッチを使用するなどしてラベル紙をプリンタ後方 / 底面より引き抜くとラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。ラベル紙はプリンタ上面から排紙してください。

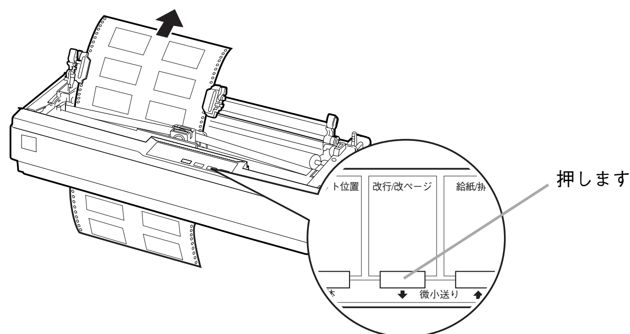
1 印刷が終了したら、［改行 / 改ページ］スイッチをしっかり押して改ページします。



2 印刷が終わっているページと印刷に使用しないラベル紙をミシン目で切り離します。



3 ［改行 / 改ページ］スイッチを押してプリンタ上面より排紙します。



ティアオフ機能


注意

プルトラクタ使用時は、絶対にティアオフ機能を使用しないください。特にラベル紙印刷時など印刷開始位置へ逆戻りするときに、ラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。

連続紙を簡単かつ無駄なく切り離したいときは、ティアオフ機能を使用します。ティアオフ機能を使用すると印刷終了後に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出すことができます。印刷を再開するときは連続紙を印刷開始位置まで戻しますので、連続紙が無駄になりません。

ティアオフ機能には手動ティアオフと自動ティアオフがあります。自動ティアオフを［ON］に設定すると、自動的に印刷の終了時に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。ティアオフ機能の初期設定は［OFF］に設定されています。初期設定を変更したいときは、以下のページを参照してください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ


ポイント

- ティアオフ機能は、設定したページ長（初期設定：11 インチ）を元に連続紙を送ります。使用する連続紙に合わせてプリンタドライバまたはプリンタ設定値のページ長を正しく設定してください。
- Windows で使用する場合は、プリンタドライバのページ長設定が有効となります。使用する連続紙に合ったページ長の用紙を選択してください。

手動ティアオフ機能

手動ティアオフ機能を使用する場合は、印刷終了後に［用紙カット位置］スイッチを押して、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出します。操作方法は、以下のページを参照してください。

本書「排紙の仕方」27 ページ

自動ティアオフ機能

自動ティアオフ機能を利用するには、プリンタの設定値を変更（自動ティアオフを ON に設定）してください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

1 **印刷を行います。**

印刷が終わり約 3 秒経過すると、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで自動的に送ります。

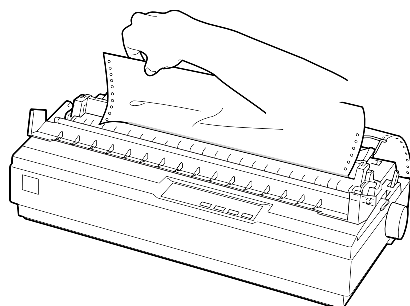

ポイント

ミシン目が用紙カット位置に合わない場合、［印刷可］スイッチを 3 秒以上押してから［微小送り］スイッチで調整してください。

本書「用紙位置の微調整」29 ページ

2 連続紙を切り離します。

プリンタ後方のリアプッシュトラクタから給紙している場合はペーパーカッターで連続紙を切り離すことができます。



3 次の印刷を行います。

連続紙が印刷開始位置へ自動的に戻り、印刷が始まります。



ポイント

［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙を戻すこともできます。電源をオフにする場合は、必ず［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙を戻してください。ただし、プルトラクタから給紙している場合は、［用紙カット位置］スイッチを押さないでください。

用紙位置の微調整

連続紙の用紙カット位置、給紙位置を微調整するときは、微小送り機能を使用します。微小送り機能では、1/180 インチ単位で前後両方向に用紙を動かすことができます。調整した給紙位置と用紙カット位置は、給紙装置ごとに独立したプリンタのメモリに記憶されます。［電源］スイッチをオフにしても設定した内容は保持されます。

用紙カット位置の微調整

連続紙をミシン目で切り離す際、用紙ガイドのペーパーカッターとミシン目がずれている場合は、以下の手順で用紙カット位置を微調整できます。

給紙位置（縦方向）の微調整（DOS のみ）

単票紙や連続紙の給紙位置がずれて給紙された場合は、以下の手順で給紙位置を微調整できます。



ポイント

- プリンタドライバ経由で印刷している場合は、給紙位置の微調整はできません。お使いのアプリケーション上でマージンの設定を行ってください。
- 印刷結果を見て、微小送りで印刷位置を合わせることもできます。プレプリントされている枠線などに合わせて印刷する場合に便利です。2 から始めてください。ただし、カットシートフィーダ使用時の調整範囲は逆方向には 8.5mm｛1/3 インチ｝までとしてください。

1 給紙位置または用紙カット位置の調整の準備をします。

- 給紙位置を調整する場合は、用紙を給紙します。
- 用紙カット位置を調整する場合は、ティアオフ機能を使用して連続紙のミシン目を用紙カット位置へ送ります。

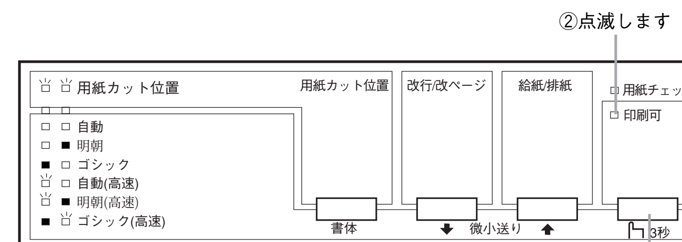
2 ［印刷可］スイッチを３秒以上押します。

ブザーが鳴るまで［印刷可］スイッチを押します。スイッチを離すと印刷可ランプが点滅します。



ポイント

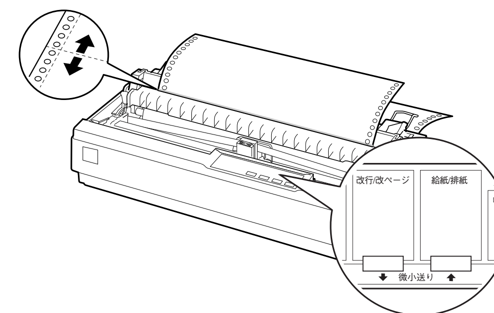
印刷可ランプが消灯または点灯しているときは微小送りできません。再度［印刷可］スイッチを押して、印刷可ランプを点滅させてください。



3 ［微小送り］スイッチを押して位置（縦方向）を合わせます。

［⬆］スイッチを押すと、用紙は用紙ガイド側へ進みます。

［⬇］スイッチを押すと、用紙はリアプッシュトラクタ側へ進みます。



4 用紙位置を確認します。

用紙カット位置を調整するときは、ミシン目をペーパーカッターに合わせてください。



注意

プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、触らないでください。開けたプリンタカバーは印刷前に必ず閉じてください。


ポイント

- 微調整できる範囲は以下の通りです。
  給紙位置：
  連続紙　4.2 ～ 33.9mm（工場出荷時の基準位置は 8.5mm）
  単票紙　4.2 ～ 33.9mm（工場出荷時の基準位置は 8.5mm）
  用紙カット位置：
  ー 25.4 ～＋ 25.4mm（工場出荷時の基準位置は 0mm）
- 給紙位置または用紙カット位置を微調整するとき、前後どちらの方向に用紙を動かしても、途中でブザーが鳴り一旦停止する位置があります。これは基準位置ですので微調整時の目安としてください。また、前後どちらの方向にも微調整できる限度があります。上限あるいは下限に達するとブザーが鳴り、用紙はそれ以上動かなくなります。
  カットシートフィーダ（オプション）の場合、給紙された位置から逆方向には 8.5mm までとなります。

5 ［印刷可］スイッチを押します。

微調整した給紙位置および用紙カット位置はプリンタのメモリに記憶されます。［電源］スイッチをオフにしても設定した内容は保持されます。


ポイント

［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙を戻すこともできます。電源をオフにする場合は、必ず［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙を戻してください。ただし、プルトラクタから給紙している場合は、［用紙カット位置］スイッチを押さないでください。

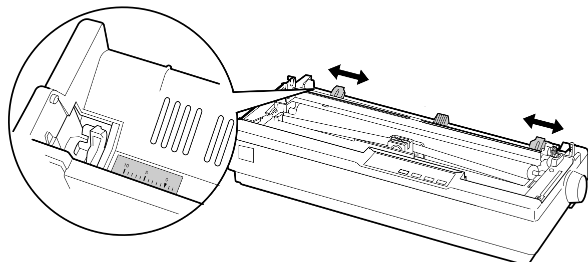
給紙位置（横方向）の調整

連続紙の給紙位置（横方向）を調整する場合は、プリンタ後部の印刷位置合わせの目盛りを目安にスプロケットを移動して調整します。


ポイント

プリンタドライバを経由して印刷している場合は、用紙の端を［0］に合わせ、アプリケーション上で余白（マージン）を設定して印刷してください。

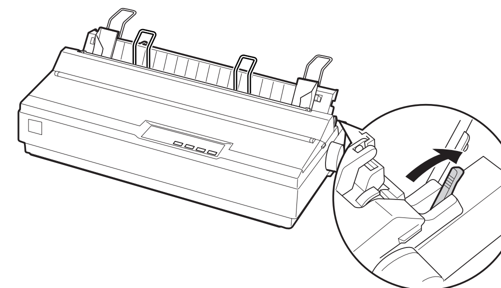
目盛りの［0］の位置が、1桁目の印刷開始位置です。目盛りの間隔は 2.54mm（1/10 インチ）になっています。連続紙の端を目盛りの［10］位置に合わせると、印刷開始位置までの余白（マージン）が 25.4mm（1 インチ）に設定されたことになります。



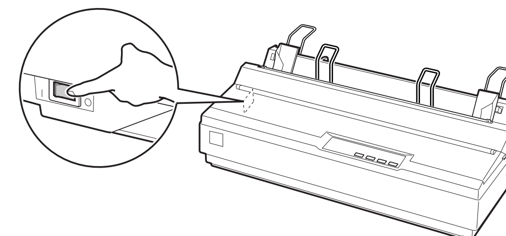
単票紙のセットと排紙

用紙の表面がなめらかで良質のものを使用してください。
単票紙で印刷することが多い場合には、オプションのカットシートフィーダをご利用ください。単票紙を連続して給紙することができます。
本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」39 ページ

1 レリースレバーを単票紙側（ ）に倒します。

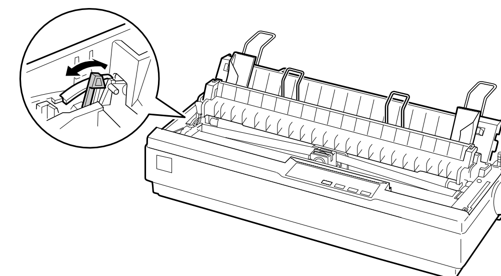


2 ［電源］スイッチをオフにします。



3 プリンタカバーを開けてアジャストレバーを設定します。

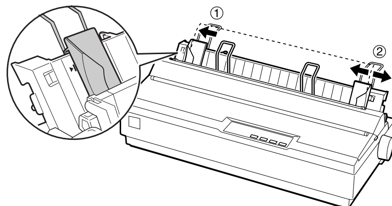
本書「アジャストレバーの設定」21 ページ




ポイント

細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

❹ **エッジガイド位置を単票紙のサイズに合わせて調整します。**
エッジガイド（左）を用紙ガイドのマーク（▷|）に合わせ、エッジガイド（右）を単票紙の幅に合わせます。
定形用紙をセットする場合は「使用できる定形用紙とセット方向」20 ページを参照してください。

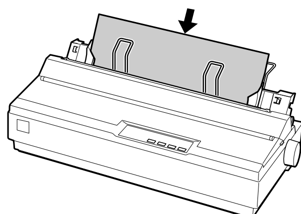



ポイント

- エッジガイド（左）の位置によって、印刷時の左マージンが決まります。ソフトウェアで設定する左マージンと実際の左マージンが異なっている場合は、エッジガイドの位置を再調整してください。
- A3 横の単票紙をセットする場合は、エッジガイド（左）を用紙ガイドのマーク（▷|）の左側にずらして紙幅に合わせてください。

❺ **［電源］スイッチをオンにします。**

❻ **単票紙を手差し給紙します。**
用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込みます。用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。




注 意

プリンタの［電源］スイッチがオンになっているときは、紙送りノブを回さないでください。


ポイント

DOS 環境でご使用の場合、給紙位置は［微小送り］スイッチで微調整できます。
☞ 本書「用紙位置の微調整」29 ページ

❼ **印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。**
プリンタ内に用紙が残っている場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを押して排紙します。

連続紙（プッシュトラクタ）と単票紙の切り替え

プッシュトラクタに連続紙をセットしたまま、連続紙の給紙と単票紙の給紙を切り替えることができます。

連続紙から単票紙への切り替え


ポイント

連続紙の先端がリアプッシュトラクタの位置にある場合は、❹ から進めてください。

❶ **連続紙の印刷が終了したら、［用紙カット位置］スイッチを押します。**
連続紙がミシン目カット位置まで紙送りされます。ティアオフ機能を自動に設定している場合は［用紙カット位置］スイッチを押す必要はありません。

❷ **連続紙を切り離します。**

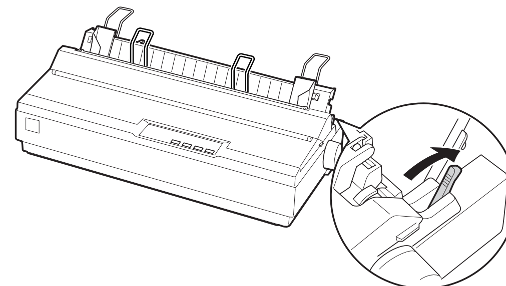
注 意

印刷が終わった連続紙は、ティアオフ機能を使って必ずミシン目で切り離してください。切り離さずに何ページも逆送りすると、紙詰まりを起こします。

❸ **［給紙 / 排紙］スイッチを押します。**
セットした連続紙はトラクタの位置まで戻りますが、トラクタからは外れません。

❹ **用紙ガイドから給紙する場合は、用紙ガイドを起こします。**

❺ **プリンタ右側のレリースレバーを単票紙側（□）に倒します。**




ポイント

連続紙と単票紙で厚さが異なる場合は、アジャストレバーを設定してください。
☞ 本書「アジャストレバーの設定」21 ページ

6 **単票紙を用紙ガイドまたはカットシートフィーダ（オプション）にセットします。**

用紙ガイドにセットする場合は、エッジガイドを用紙幅に合わせて、単票紙を奥まで差し込みます。

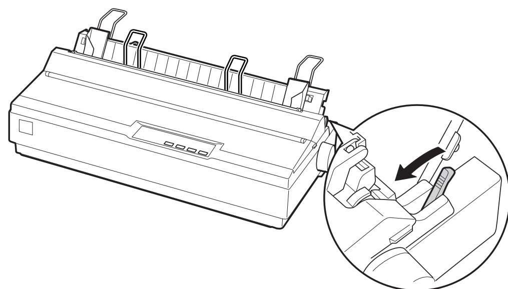
本書「単票紙のセットと排紙」30 ページ

単票紙から連続紙への切り替え

1 **単票紙の印刷が終了したら、単票紙を取り除きます。**

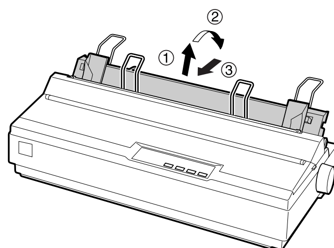
印刷途中の用紙がプリンタ内に残っている場合は、[給紙 / 排紙] スイッチを押して排紙します。

2 **プリンタ右側のレリースレバーを連続紙側（ ）に倒します。**



3 **用紙ガイドを連続紙位置に倒します。**

用紙ガイドを上方に持ちあげてからプリンタ後方に倒し、手前に押し込み固定します。



4 **印刷を実行します。**

印刷データを受信すると、セットされた連続紙を給紙して印刷を開始します。

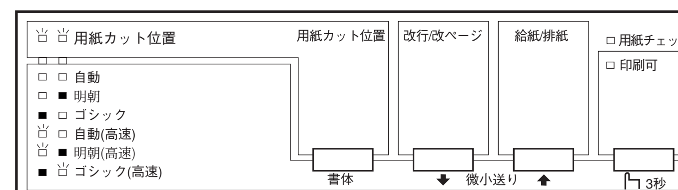
プリンタ設定値の変更

プリンタ設定の方法

プリンタは設定された内容に従って動作します。ここでは、プリンタの設定値を操作パネルから変更する方法について説明しています。プリンタの設定値を変更する方法は、ご利用の環境によって異なります。

操作パネルで設定する

本機の持つすべての設定値を変更することができます。設定値の一覧表を印刷してから、操作パネル上のボタンを押して設定を変更します。



プリンタドライバで設定する

Windows でお使いの場合に通常の印刷で必要な設定は、アプリケーション上あるいはプリンタドライバから変更することができます。
プリンタドライバからの設定は、操作パネルからの設定より優先されます。プリンタドライバから設定できない項目については操作パネルから設定します。





給紙方法の設定は、プリンタ本体のレリースレバーの設定と合わせてください。

操作パネルからの設定

ここでは、操作パネルからのプリンタ設定値の変更の仕方について説明します。

ポイント
プリンタドライバ上からも設定できる項目については、プリンタドライバでの設定が優先されます。

設定項目

操作パネルを使用して以下の設定値を変更することができます。
＊の付いている設定値が出荷時の初期設定です。

設定項目	設定値	説　明
文字コード表	カタカナコード表＊	PDF マニュアル「カタカナコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。国内の DOS アプリケーションソフトを使用するときは、ほとんどの場合このコード表を選択します。
	拡張グラフィックスコード表	PDF マニュアル「拡張グラフィックスコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。海外版の DOS アプリケーションソフトを使用するときはこのコード表を選択します。
	マルチリンガルコード表	PDF マニュアル「マルチリンガルコード表」の文字を使って印刷します。
	マルチリンガルユーロコード表	PDF マニュアル「マルチリンガルユーロコード表」の文字を使って印刷します。
文字品位	高品位＊	英数カナ文字を高品位文字で印字します。
	ドラフト	英数カナ文字をドラフト文字で印字します。
連続紙のページ長	4、5.5、6、7、8、8.5、11＊、70/6、12、14、17 インチ	連続紙のページ長（ミシン目から次のミシン目までの長さ）を設定します。改ページ、ティアオフ機能、ミシン目スキップが正しく機能するように、使用する連続紙に合ったページ長を設定してください。
ミシン目スキップ	ON	連続紙のミシン目の前後 25.4 mm（1 インチ）の範囲には印刷できません。アプリケーションソフトで上下マージンが設定できない場合でも、ミシン目にかからないように印刷したい場合に設定します。
	OFF ＊	連続紙使用時に、アプリケーションソフトで上下マージンをゼロに設定してページいっぱいに印刷すると、ミシン目に関係なく続けて印刷します。通常はアプリケーションソフトで上下マージンを設定しますので、OFF のまま印刷してもミシン目で印刷が途切れることはありません。

ポイント
Windows ソフトウェアを使用しているときは、Windows プリンタドライバの用紙サイズの設定値を確認してください。

設定項目	設定値	説　明
自動ティアオフ	ON	印刷の終了や開始に合わせて自動的にティアオフ機能が働きます。 ☞ 本書「ティアオフ機能」28 ページ
	OFF ＊	自動ティアオフ機能は働きません。ラベル紙を使用するときは必ずOFF に設定してください。
自動改行	ON	キャリッジリターン（CR）コードに対して、自動的に改行（LF）コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行で印刷し続ける場合があります。改行するときはON に設定します。
	OFF ＊	キャリッジリターン（CR）コードに対して、改行（LF）コードを付け加えません。DOS や Windowsなどのオペレーティングシステムで印刷する場合は、OFF のまま使用します。
印字方向	双方向＊	プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷しますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適しています。
	単方向	プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しますので、縦方向の印刷がより正確になります。グラフィックの印刷に適しています。
	自動	1 文字を数回に分けて印字する場合で、双方向より印字品質を向上させたいときに自動を選択します。
ESC/P スーパー	ON	ESC/P とPCPR201H（エミュレーションモード）を自動判別します。国内版の DOS アプリケーションソフトから印刷する場合に、エプソンプリンタを選択しても正しく印刷できないときは、ON に設定します。
	OFF ＊	使用するオペレーティングシステムやソフトウェアでのプリンタ設定によって、OFF に設定します。海外版のDOSアプリケーションソフトを使用するときは、OFF にします。
ゼロスラッシュ	ON	「0」の書体を「ø」として印刷します。
	OFF ＊	「0」の書体を「0」として印刷します。
I/F* 選択	自動＊	データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。自動では、最大2 台のコンピュータが本プリンタを共用できます。
	パラレル	標準のパラレルインターフェイスを使用します。
	シリアル	標準のシリアルインターフェイスを使用します。

設定項目	設定値	説　明
I/F 固定解除時間	10 秒＊	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 10 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
	30 秒	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 30 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
ボーレート	19200BPS ＊、9600BPS、4800BPS、2400BPS、1200BPS、600BPS、300BPS	シリアルインターフェイスの通信速度を設定します。
パリティ	なし＊、偶数、奇数、無視	シリアルインターフェイスのパリティを設定します。
データ長	8 ビット＊、7 ビット	シリアルインターフェイスのデータ長を設定します。
双方向通信	ON ＊	コンピュータとの双方向通信を行います。
	OFF	コンピュータとの双方向通信を行いません。
パケット通信	自動＊	双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は「自動」を設定してください。
	OFF	パケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合に「OFF」に設定します。パケット通信を停止します。
手差し待ち時間	1 秒、1.5 秒＊、2 秒、3 秒	用紙を用紙ガイドにセットしてから印刷開始位置へ給紙するまでの時間を設定します。
ブザー鳴動	ON ＊	ブザーが鳴ります。
	OFF	ブザーは鳴りません。

*　I/F：インターフェイスを省略して I/F と表記します。

設定値の変更の方法

設定値の変更方法の詳細は、以下の手順で印刷する「一覧表」に記載されています。設定値を変更する場合は、まず以下の手順で「一覧表」を印刷してください。

1 **連続紙をセットします。**

単票紙（A4 縦以上）に印刷する場合は、2 の操作の後で用紙をセットします。「一覧表」は、A4 縦を使用する場合、4 枚印刷されます。

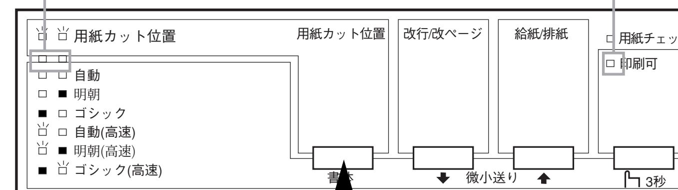
2 **[書体] スイッチを押しながら、[電源] スイッチをオンにして一覧表を印刷します。**

用紙が給紙され、設定とランプの関係を示す一覧表が印刷されます。単票紙の場合は、[用紙チェック] ランプが点灯してから、用紙をセットして印刷します。設定値を変更しない場合は、ここで電源をオフにします。



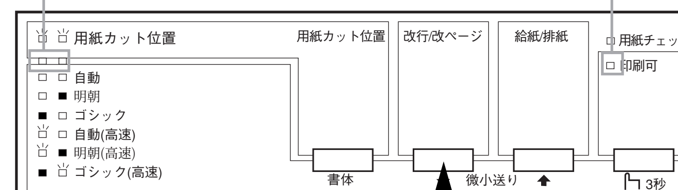
- 操作パネルの表示は、選択している設定項目および設定値を示します。
  設定項目：［書体］ランプと［印刷可］ランプ
  設定項目の設定値：［書体］ランプと［印刷可］ランプ
- 変更する設定項目および設定値とランプの表示状態を、印刷した一覧表上で確認します。

3 **［用紙カット位置］スイッチを押して、設定項目を選択します。**



4 **［改行 / 改ページ］スイッチを押して、設定値を選択します。**

さらに変更する項目があるときは、3 に戻ります。



5 **設定が終了したらプリンタの電源をオフにします。**



電源をオフにすることで、設定した内容がプリンタのメモリに記憶されます。

オプションと消耗品

オプションと消耗品の紹介

本機で使用できる、オプション、消耗品は以下の通りです。

	名称	型番
ケーブル	パラレルインターフェイスケーブル	型番については、以下のページを参照してください。 本書「コンピュータとの接続」15 ページ
	シリアルインターフェイスケーブル	
	USB 変換ケーブル	PRCB8N
給紙装置	カットシートフィーダ	VP1700CSFA
	プルトラクタユニット	VP1200PTU
リボンカートリッジ	黒リボンカートリッジ	#7754
	リボンパック	#7755
マニュアル	ESC/P リファレンスマニュアル	ESCPML1


ポイント

オプションと消耗品の詳細、またはオプションの通信販売の詳細につきましては、PDF マニュアルに記載しています。以下の章を参照してください。
PDF マニュアル「オプションと消耗品」

リボンカートリッジの交換

インクが薄くなって十分な印刷品質を得られなくなった場合などには、次の手順に従ってリボンカートリッジを交換してください。



ポイント

- リボンパック（#7755）を使用することで、リボンカートリッジ内部のリボンだけを交換することもできます。1 つのリボンカートリッジに、4 回まで交換できます。
- リボンカートリッジは純正品（型番：#7754（黒））をご使用になることをお勧めします。
- リボンカートリッジを乱暴に扱うと印字不良の原因になりますので、ていねいに扱ってください。
- プリンタの電源がオンの状態で以下の手順を行うと故障の原因になりますので、必ず電源がオフの状態で行ってください。

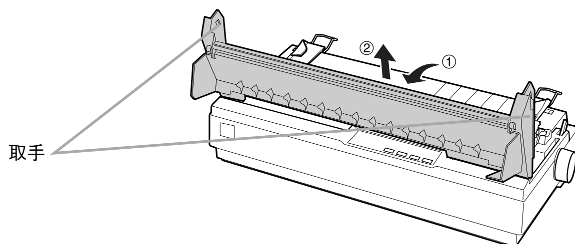
1 ［電源］スイッチをオフにします。



プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

2 プリンタカバーを開けます。

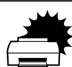
奥側のカバーを手前に起こしてから、プリンタカバー左右の取手に指をかけゆっくりと手前に起こして開けます。





ポイント

リボンカートリッジの取り付けやすい位置にプリントヘッドがない場合は、プリンタカバーを閉じてから［電源］スイッチをオンにしてください。プリントヘッドが自動的にリボンカートリッジ交換の位置に移動します。再度［電源］スイッチをオフにしてから以下の操作を続けてください。

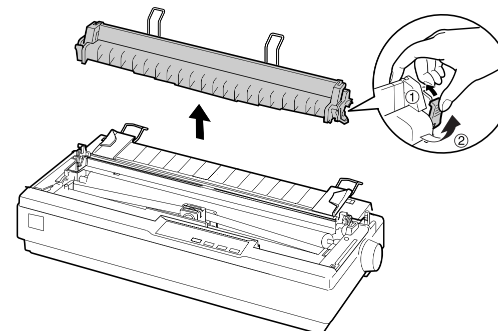


注 意

プリンタの、［電源］スイッチをオフにしてから再びオンにするときは、最低 5 秒待ってからオンにしてください。オン / オフの間隔が短かすぎるとプリンタの電源部が故障する恐れがあります。

3 排紙ユニットを取り外します。

部品両側のツマミをつまんで後方に回転させるようにして取り外します。



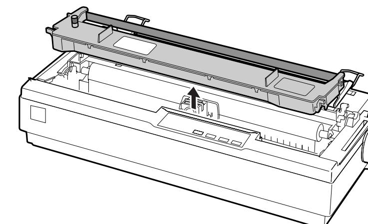


ポイント

細部をご覧いただくためにイラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

4 リボンカートリッジを外します。

リボンカートリッジの両端を持ち、上に引き上げるようにして取り外します。



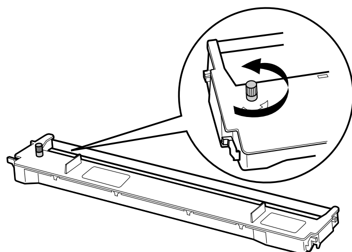


ポイント

使用済みのリボンカートリッジは、ポリ袋などに入れてリサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
また弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みカートリッジ回収ポスト」を全国のパソコンショップに設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。

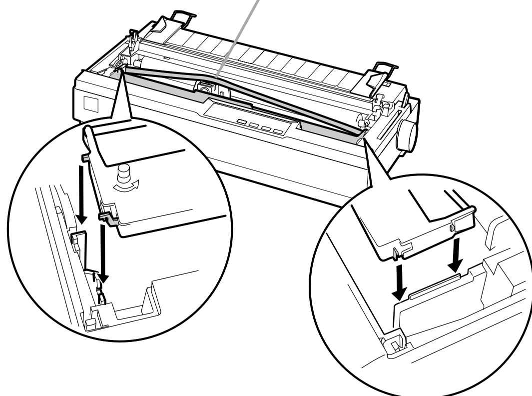
5 **新しいリボンのたるみを取ります。**

ツマミを矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。



6 **リボンカートリッジを取り付けます。**

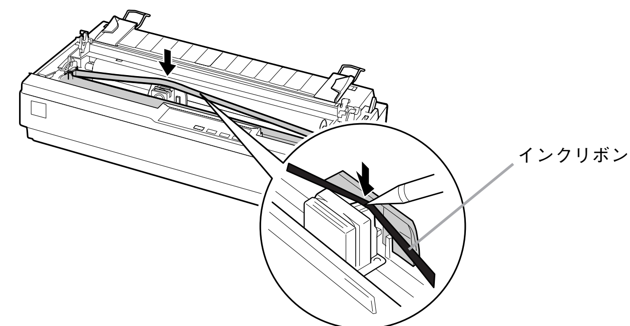
プリンタ両側の溝にリボンカートリッジの突起を合わせて、固定されるまで押し込みます。



カートリッジの両端を軽く押して、傾き、がたつきのないことを確認してください。

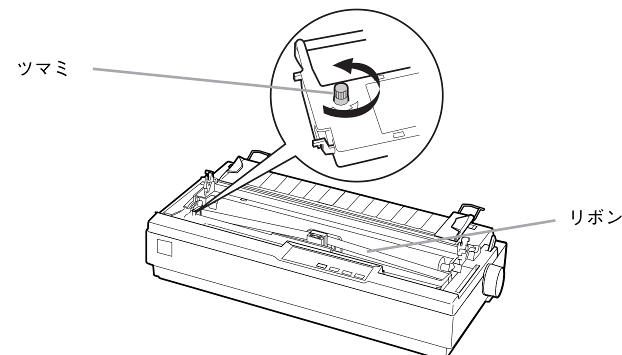
7 **インクリボンを印刷面側にずらします。**

インクカートリッジのツマミを回しながらボールペンなどを使って、奥側に送り込みます。



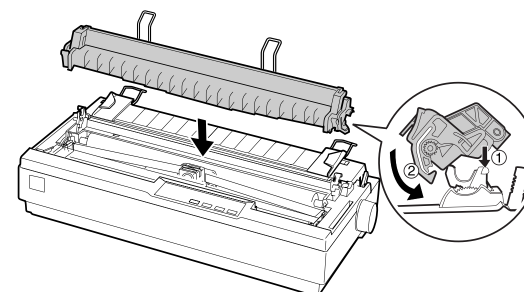
8 **リボンのたるみを取ります。**

再びリボンカートリッジのツマミを矢印方向に回してリボンのたるみを取ります。リボンが自由に動くのを確認してください。

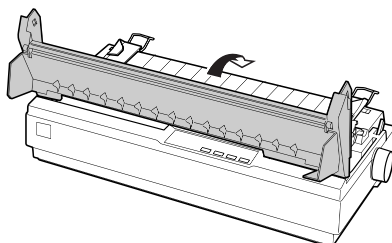


9 **排紙ユニットを取り付けます。**

排紙ユニット両側のフックをプリンタ側にひっかけ、部品下部を押し込むようにして固定します。



⑩ **プリンタカバーを閉じます。**
以上でリボンカートリッジの取り付けは終了です。



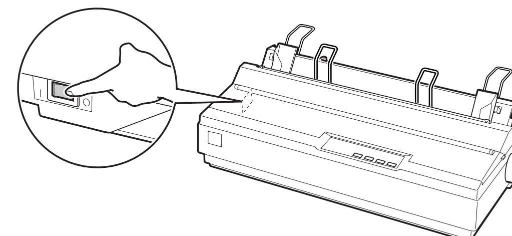
カットシートフィーダの取り付けと使い方

カットシートフィーダは、単票紙を連続して給紙することのできるオプションです。

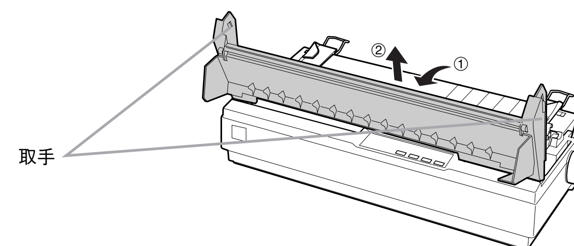
カットシートフィーダの取り付け

1 **カットシートフィーダを組み立てます。**
カットシートフィーダの取扱説明書に従って、カットシートフィーダを組み立てます。

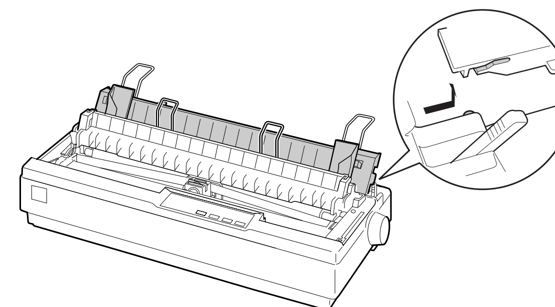
2 **［電源］スイッチがオフになっていることを確認します。**



3 **プリンタカバーを開けます。**
奥側のカバーを手前に起こしてから、プリンタカバー左右の取手に指をかけゆっくりと手前に起こして開けます。



4 **用紙ガイドを取り外します。**
上に引き上げ、手前にずらして取り外します。



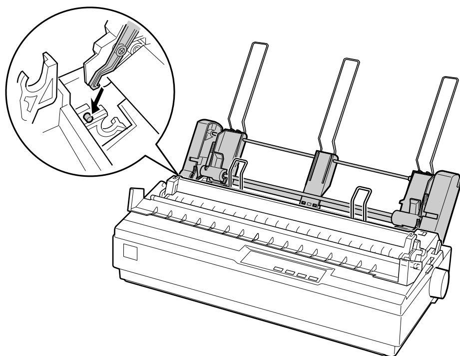


ポイント

- トラクタユニットがプリンタ上部（プルトラクタ）にある場合は、プリンタ後部（プッシュトラクタ）に取り付けます。
- 連続紙を使用する場合は、カットシートフィーダを取り付ける前に連続紙をセットします。

5 **カットシートフィーダを取り付けます。**

カットシートフィーダを両手で持ち、少し手前に傾けた状態で左右のカットシートフィーダ固定レバーの先端をプリンタ内部のピンに合わせて差し込みます。



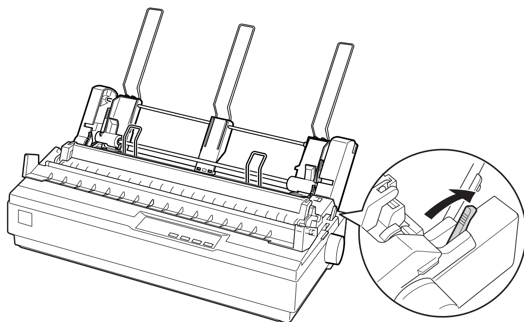


ポイント

カットシートフィーダの取り外しは、プリンタの［電源］スイッチをオフにした後、取り付けと逆の順序で行ってください。

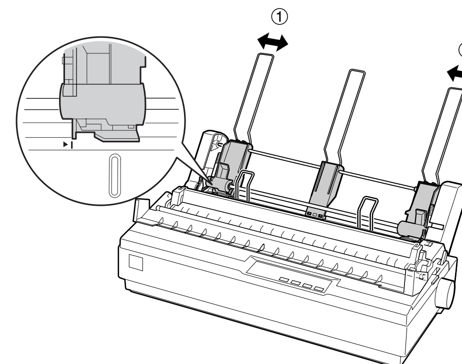
カットシートフィーダの使い方

1 **レリースレバーを単票紙（ ）位置に倒します。**



2 **カットシートフィーダのエッジガイドの位置を調整します。**

カットシートフィーダのエッジガイド（左）の位置をマーク（ ）に合わせてからカットシートフィーダのエッジガイド（右）の位置を用紙の幅より、少し広い位置に移動します。

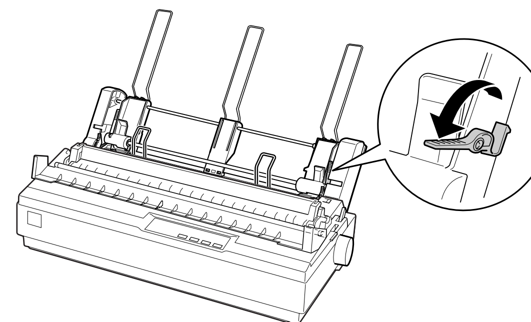




ポイント

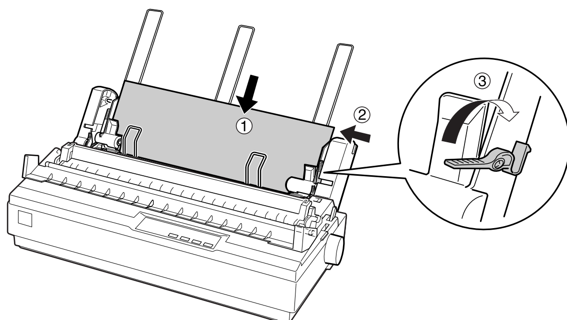
カットシートフィーダのセンターサポートは、用紙幅に合わせたエッジガイド（右）および（左）の中央に合わせてください。センターサポート位置が片寄っていると正しく給紙されないことがあります。

3 **用紙セットレバーを手前に倒します。**



4 用紙をセットします。

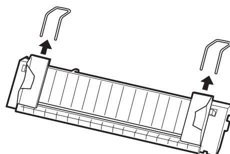
用紙はよくさばいてから用紙の端をそろえ、用紙をセットします。
カットシートフィーダのエッジガイド（右）を用紙の側面に軽くあて左右の用紙セットレバーを起こします。



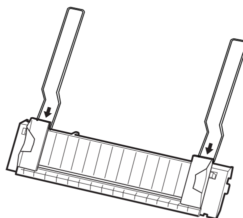

ポイント

用紙とのカットシートフィーダのエッジガイドとの間にすき間がある場合は、カットシートフィーダのエッジガイド（左）を右へ動かしてすき間をなくしてください。カットシートフィーダのエッジガイドを用紙に強く押し付けた状態で給紙すると、給紙不良を起こすことがあります。

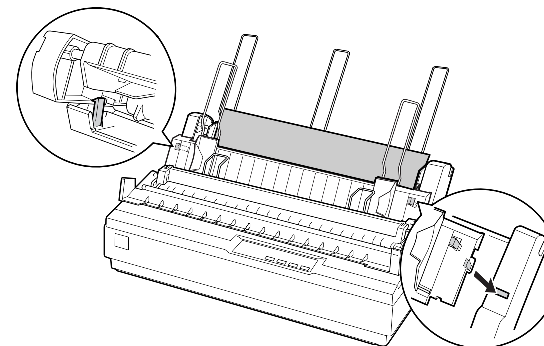
5 用紙ガイドの用紙サポート金具を取り外します。



6 カットシートフィーダに同梱されている用紙サポート金具を用紙ガイドに取り付けます。



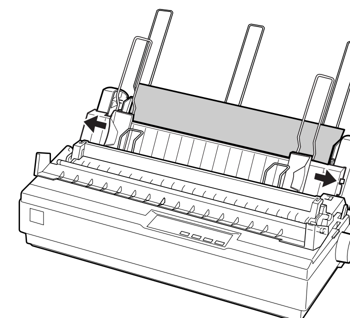
7 用紙ガイドをカットシートフィーダに取り付けます。




ポイント

カットシートフィーダから給紙された用紙は、用紙ガイド上に排紙されます。用紙ガイドで保持できる用紙枚数は、カットシートフィーダにセットできる用紙容量（紙厚 5mm 以下）の約半分の用紙枚数（紙厚 2.5mm 以下）です。

8 左右のエッジガイドを紙幅に合わせて左右に開きます。



9 プリンタカバーを閉じて、［電源］スイッチをオンにします。

コンピュータからデータを送ると、自動的に給紙して印刷されます。

困ったときは

Windows を使用した環境でのトラブルについては取扱説明書（PDF マニュアル）をご覧ください。

用紙が詰まったときは

プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

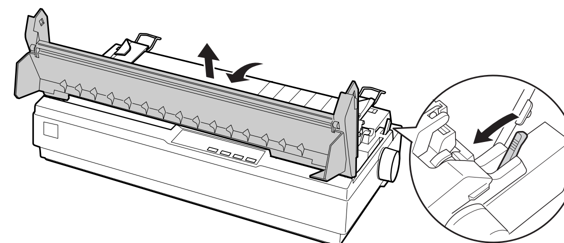


印刷終了直後はプリントヘッドが熱くなっています。プリントヘッドの温度が十分に下がるまでは触れないように注意してください。

処理方法

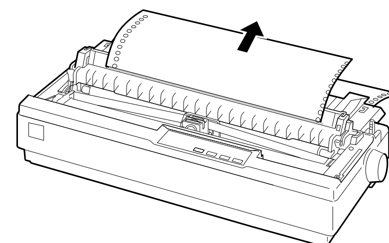
1. ［電源］スイッチをオフにします。

2. プリンタカバーを開けて、レリーズレバーを連続紙位置（ ）にします。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。

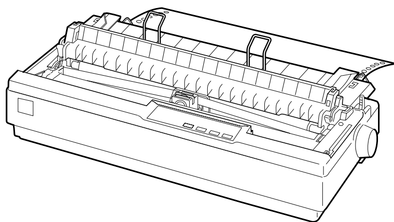
詰まっている用紙を完全に取り除いた場合は、⑦ へ進みます。上記の方法で取り除けなかった場合、またはプリンタ内に紙くずが残ってしまった場合は、④ の手順で取り除いてください。





細部をご覧いただくためにイラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

4 **レリースレバーをいったん単票紙位置（ ）に戻します。**

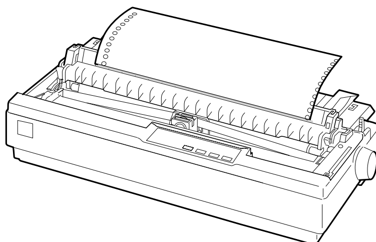


5 **ノブを時計回りに回して用紙を取り除きます。**

ノブをゆっくりと回しながら、用紙を静かに引き抜きます。



- 紙送りノブを回すときは、必ず［電源］スイッチをオフにしてください。
- ラベル紙は給紙方向と逆方向に引き抜かないでください。ラベル紙がプリンタ内部に貼り付くことがあります。ラベル紙を取り除く場合は、ラベル紙がプリンタに給紙される手前で切り離してからノブを時計回りに回して用紙を送ってください。



6 **［電源］スイッチをオンにして、用紙をセットし直します。**

7 **プリンタカバーを閉じます。**

用紙詰まりの予防

用紙詰まりを発生させないように、以下の点に注意してください。

- 使用可能な用紙を使用してください。
  本書「使用可能な用紙」19 ページ
- 用紙を正しくセットしてください。
  本書「連続紙のセットと排紙」22 ページ
  本書「単票紙のセットと排紙」30 ページ
- 用紙ガイドにセットできる用紙枚数は単票紙は 1 枚のみ、単票複写紙は 1 部のみです。
- カットシートフィーダに用紙をセットするときは、用紙をよくさばき、端をそろえてセットしてください。
  許容枚数を超える用紙をセットしないでください。
- カットシートフィーダに用紙をセットするときはセットされている用紙をすべて給紙してから新しい用紙をセットしてください（用紙の追加は重送* の原因となります）。
- 連続ラベル紙を使用する場合は、プリンタ底面から給紙するプルトラクタを使用してください。
  本書「連続紙のセットと排紙」22 ページ
- 連続紙をセットするときはスプロケットの間隔を適切にセットしてください。スプロケットの間隔が広すぎると紙の張りが強く、用紙のピン穴が破れ用紙詰まりの原因になります。スプロケットの間隔が狭すぎて用紙がたるんでいても用紙詰まりの原因となります。セットして長時間経過している連続紙は、印刷前に破れがないことを確認してください。

* 重送：カットシートフィーダからの給紙で複数枚の紙を送ってしまうことです。

ランプが点灯しない

［電源］スイッチをオンにしても操作パネルのランプが 1 つも点灯しないときは、次の 3 点を確認してください。

電源がコンセントから抜けていませんか？
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源コンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。

正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。


ポイント

以上 3 点を確認の上で電源スイッチをオン（|）にしてもランプが点灯しない場合は、保守契約店または販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては「保守サービスのご案内」57 ページを参照してください。

ランプが点灯していても印刷できない

リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう

リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？
以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。
本書「リボンカートリッジの交換」37 ページ

プリンタとコンピュータの接続を確認しましょう

インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。

コネクタのピンが折れたりしていませんか？
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。

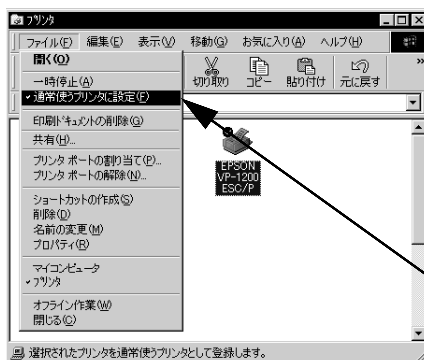
インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
PDF マニュアル「パラレルインターフェイスケーブル」
PDF マニュアル「シリアルインターフェイスケーブル」

コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？
プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファおよび延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。
プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう

本プリンタ用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

本プリンタ用のWindowsプリンタドライバがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。



①［スタート］ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。

プッシュ / プルトラクタ、カットシートフィーダから給紙しない

Windows NT4.0/2000 でプッシュトラクタまたはカットシートフィーダから給紙していませんか。

Windows NT4.0/2000 で、リアプッシュトラクタまたはカットシートフィーダを使用する場合は、［オプション設定］ダイアログでそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙ができません。［オプション設定］ダイアログは［プリンタ］フォルダで本機のアイコンを右クリックし［プロパティ］を選択して表示させます。

エラーが発生していないか確認しましょう（プリンタ側）


ポイント

印刷可ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このような場合は、ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

印刷可ランプが消えていませんか？

［印刷可］スイッチを押して印刷可ランプを点灯させてください。

プリンタカバーが浮いていませんか？または、開いていませんか？

プリンタカバーをしっかり閉じてください。

用紙がなくなっていませんか？

用紙をセットしてください。用紙を変更したときは、一旦電源を切り、入れ直してください。

［レリースレバー］の設定が合っていますか？

レリースレバーの設定を確認してください。単票紙を給紙する場合は□側へ、連続紙を給紙する場合は□側へ倒します。

データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？

プリンタ設定値の I/F 選択は［自動］または接続しているインターフェイスの値に設定してください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

用紙やリボンや保護材などが詰まっていませんか？

［電源］スイッチをオフにし、プリンタカバーを開けて取り除いてください。

プリンタがハング（異常な状態で停止）していませんか？

一旦［電源］スイッチをオフにしてからしばらく待ち、再度［電源］スイッチをオンにして印刷をしてください。

エラーが発生していないか確認しましょう

プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先が合っていますか？

プリンタドライバの［接続ポート］の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

本書「プリンタ接続先の設定」44 ページ

プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？

印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。印刷を開始するためには［一時停止］のチェック（✓）を解除するか［再開］を選択することが必要です。

本書「印刷の中止方法」25 ページ


「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの［印刷先のポート］が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの［スプールの設定］で［プリンタに直接印刷データを送る］の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- 本機は ECP モードに対応しておりません。お使いのコンピュータが ECP モードになっている場合は、BIOS 設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。
- BIOS 設定についての詳細は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。


コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていませんか？

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。インターフェイスケーブルについては、以下のページを参照してください。

PDF マニュアル「パラレルインターフェイスケーブル」
PDF マニュアル「シリアルインターフェイスケーブル」

紙送りがうまくいかない

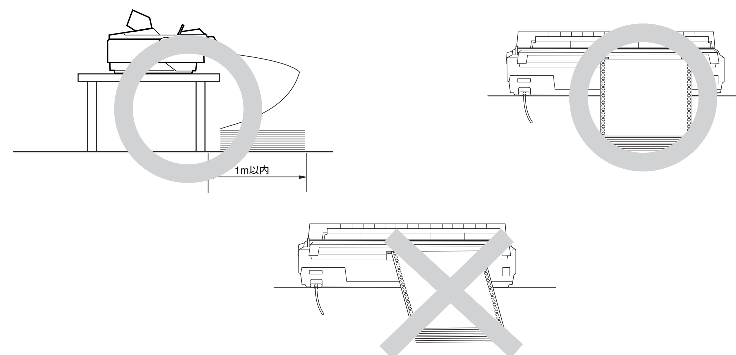

仕様に合った用紙を使用していますか？

用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。
使用可能な用紙については以下のページを参照してください。

PDF マニュアル「プリンタの仕様」


連続紙の置き場所に問題はありませんか？

連続紙が引っかからないように、連続紙の置き場所は、プリンタから 1m 以内の場所でプリンタに対してまっすぐ給紙される位置に置いてください。




エッジガイドの間隔は適切ですか？

単票紙がスムーズに給紙できるよう、エッジガイドの間隔を調整してください。
エッジガイドの間隔が狭すぎると用紙が詰まることがあります。逆に広すぎると用紙が傾いて給紙されることがあります。


手差し給紙で、単票紙はしっかりと差し込まれていますか？

手差し給紙するときは、エッジガイドに用紙をセットし、用紙の端部中央を指で押すように差し込んでください。

本書「単票紙のセットと排紙」30 ページ


連続紙がトラクタから外れていませんか？

連続紙をトラクタに正しくセットし直してください。

本書「連続紙のセットと排紙」22 ページ

連続紙が傾いた状態でトラクタにセットされていませんか？

連続紙の両端の穴が左右ずれた状態でトラクタにセットされていると正常な紙送りが行えません。
左右のスプロケットのゴムピンの位置を揃えます。連続紙の左右の穴位置はスプロケットのゴムピンに揃えてセットしてください。

連続紙をセットする際にスプロケットの間隔は適当ですか？

連続紙がたるんだり、強く張りすぎたりしないように左右のスプロケットの位置を調整してください。
☞ 本書「連続紙のセットと排紙」22 ページ

排紙が正常にできない

［改行 / 改ページ］スイッチを使用して排紙していませんか？

単票紙を排紙する場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを使用してください。

印刷が終わると急に紙送りされませんか？

自動ティアオフ機能が設定されています。設定を解除する場合は、プリンタの設定値を変更してください。
☞ 本書「操作パネルからの設定」34 ページ

ミシン目スキップ（25.4mm｛1 インチ｝幅の空白行）が実際のミシン目とズレていませんか？

ミシン目がカット位置に来ない場合は、以下の 2 点を確認してください。

- ソフトウェア上の用紙サイズまたはページ長（連続紙）と、お使いの用紙サイズを合わせてください。
- 給紙位置を調整してください。
  ☞ 本書「用紙位置の微調整」29 ページ

連続紙が排紙されずに給紙位置に残っていませんか？

排紙する前に印刷の終了している連続紙をミシン目で切り離してください。

ラベル紙が詰まったり引っかかったりしませんか？

ラベル紙を［給紙 / 排紙］スイッチで排紙しようとしています。ラベル紙を排紙（逆送り）すると、プリンタ内部に貼り付くことがあります。
印刷後のラベル紙を取り出すときは、［改行 / 改ページ］スイッチで排紙してください。
ラベル紙から他の用紙に切り替えるときは、トラクタ側のミシン目で切り離し、ラベル紙を取り除いてください。再度ラベル紙を使用するときは、ラベル紙をセットし直してください。


ポイント

プリンタ内部にラベル紙が貼り付いて正常に印刷できない場合は、無理に取り除かずに保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、「保守サービスのご案内」57 ページを参照してください。

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面表示と異なる

本書でご案内しているインターフェイスケーブルを使用していますか？

本書でご案内している推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できない場合があります。

PDF マニュアル「パラレルインターフェイスケーブル」
PDF マニュアル「シリアルインターフェイスケーブル」

文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？

コード表の選択が合っていますか？プリンタ設定値の「文字コード表」の設定を確認してください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

特定の文字や記号が違う文字や記号に化けませんか？

国際文字の選択が間違っています。ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード（ESC Rn）により、使用する国の文字に変更してください。

文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

- PC-98 系コンピュータを使用しているときは、プリンタ設定の[ESC/P スーパー] を［ON］にしてください。ソフトウェア上のプリンタ設定がエプソンプリンタのときは、[ESC/P スーパー] を [OFF] にしてください。海外版ソフトウェアを使用しているときは、[ESC/P スーパー] の設定を [OFF] にしてください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ
- プリンタ設定の I/F 選択は［自動］が設定されているため、設定した固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。印刷中は、他のインターフェイスから印刷データを送らないでください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ
- コンピュータ側のパラレルインターフェイスの設定が［ECP モード］になっている場合は［ノーマルモード］または［スタンダードモード］に変更してください。設定変更の方法については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- シリアルインターフェイスの設定に問題がある場合に文字化けが発生することがあります。設定値を確認してください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ

画面の表示が旧 JIS 漢字で表示されていませんか？

本プリンタで印刷する漢字は JIS X0208-1990 に準拠しています。旧 JIS との違いについては、以下のページを参照してください。

PDF マニュアル「旧 JIS（JIS C6226-1978）との違いについて」

印刷位置（結果）が画面表示と異なる

行の長さが違っていませんか？

- 改行量の設定が不適切な場合は、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。
- すべての行間に空白行が追加される場合は、プリンタ設定の自動改行が［ON］に設定されている可能性があります。
  ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要はありません。プリンタ設定値の自動改行を［OFF］に設定してください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ

空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

- アプリケーションソフトやプリンタで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なっています。
  アプリケーションソフトやプリンタの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。
  連続紙のページ長は、プリンタ設定値の「ページ長（連続紙）」で設定してください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ
- プリンタドライバから用紙サイズを設定している場合は、正しい用紙サイズを選択してください。
  本書「プリンタドライバの設定項目」18 ページ
- プリンタ設定のミシン目スキップが［ON］に設定されています。プリンタ設定のミシン目スキップを［OFF］に設定してください。
  本書「操作パネルからの設定」34 ページ

エッジガイドの設定位置がガイドマーク に合っていますか？

用紙ガイドまたはカットシートフィーダのエッジガイド位置は、単票紙の左マージン（余白）に影響します。

ガイドマーク側のエッジガイドをガイドマークに合わせてください。もう一方のエッジガイドは用紙の幅に合わせてください。

本書「単票紙のセットと排紙」30 ページ
本書「カットシートフィーダの使い方」40 ページ

連続紙の使用時、スプロケットの位置を確認してください。

連続紙の使用時、スプロケット（左）の位置は、左マージン（余白）に影響します。スプロケットの位置を調整して印刷してください。

本書「連続紙のセットと排紙」22 ページ

改行されずに重なって印刷されていませんか？

改行命令がコンピュータから送られていません。プリンタ設定値の自動改行を［ON］にしてください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

ミシン目付近に印刷されていませんか？

連続紙の実際のページ長とプリンタ設定値のページ長が異なっています。

アプリケーションソフトやプリンタ設定を実際に使用している用紙の長さと合わせてください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

罫線がずれる

プリンタ設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？

プリンタ設定値の印字方向を［単方向］に設定してください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

罫線が切れたり、印刷がずれたりしていませんか？

アプリケーションソフトのプリンタ設定に問題があります。以下の内容を順番に確認してください。

① アプリケーションソフト上の用紙設定を、プリンタで使用する用紙と合わせてください。

② プリンタにカットシートフィーダを取り付けているときは、アプリケーションソフト上でカットシートフィーダが使用できるかどうか確認してください。
カットシートフィーダが使用可能なときは、ソフトウェア上でカットシートフィーダを使用する設定にしてください。
カットシートフィーダの記載がないときまたはプリンタ設定でPC-PR系のプリンタ（PC-PR201H など）を選択したときは、プリンタからカットシートフィーダを取り外してください。

PC-98 系コンピュータのメモリスイッチの設定は正しいですか？

各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。

- エプソン ＰＣ シリーズ→ 24 ピン系を選択します。
- NEC PC-9800 シリーズ→ 16 ピン系を選択します。

変更したパネル設定値は有効になっていますか？

プリンタの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。

本書「操作パネルからの設定」34 ページ

設定と異なる印刷をする

パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

印刷条件の設定は、パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご使用の状況により異なりますので、設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

例えば、書体の選択をした場合、Windows プリンタドライバやアプリケーションソフトによる書体の選択が優先され、パネル設定は無視されます。

印刷品質がよくない

印刷ムラがある・汚い

横一列にところどころ抜けていませんか？

プリントヘッドのピンが折れています。保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口についての詳細は以下のページを参照してください。

本書「サービス・サポートのご案内」57 ページ

印刷の下の部分が欠けていませんか？

リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

本書「リボンカートリッジの交換」37 ページ

斜めの線が入っていませんか？

リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

本書「リボンカートリッジの交換」37 ページ

印刷が薄い

印刷が薄くなっていませんか？

- リボンのインクが薄くなっています。
  印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。
  本書「リボンカートリッジの交換」37 ページ
- アジャストレバーの設定が適切ではありません。
  アジャストレバーを紙厚に適した設定にしてください。
  本書「アジャストレバーの設定」21 ページ
- プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［ドラフト］になっていませんか？
  ［正式文書］に設定して印刷してみてください。
  本書「グラフィックス、印刷品質の設定」21 ページ
- DOS 環境下で高速印字が設定されています。
  操作パネルの［書体］スイッチを押して、高速の設定を解除してください。
  本書「操作パネル」7 ページ

その他のトラブル

印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった

印刷中に印刷可ランプが点滅をして印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

漏洩電流について

本機は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。エプソンの修理窓口に関する詳細は「保守サービスのご案内」57 ページの項を参照してください。

どうしても解決しないときは

「故障かな？ と思ったら」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。→動作確認実行

本機は、本機の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. **［電源］スイッチをオフにし、インターフェイスケーブルを外します。**
2. **［改行 / 改ページ］スイッチか［給紙 / 排紙］スイッチを押したまま［電源］スイッチをオンにします。**
3. **単票紙をセットします。**

自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときは［電源］スイッチをオフにして 2 からやり直してください。

正常に印刷できない場合
保守契約（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、「保守サービスのご案内」161 ページを参照してください。

正常に印刷できる場合
プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断のしかたは、次の項目を参照してください。

プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 標準添付のワードパッドで簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。



ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

正常に印刷できない場合
プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

正常に印刷できる場合
- プリンタドライバをバージョンアップすることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。


ポイント

それでもトラブルが解決できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。
☞インフォメーションセンターの問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙にあります。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

付録

プリンタドライバ･ユーティリティCD-ROMについて

添付のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM には、Windows 用プリンタドライバとユーティリティ及び本機の詳細な情報を記載したPDF マニュアルが収録されています。


ポイント

Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバは、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM には添付されていません。下記の方法で入手してください。

- エプソン販売（株）のホームページからダウンロードできます。
  【サービス名】ダウンロードサービス
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

メニューの開き方

プリンタドライバ･ユーティリティ CD-ROM をコンピュータにセットすると以下のメニューが自動的に開きます。
メニューからインストールの実行やマニュアルの閲覧などができます。
プリンタドライバのインストール方法については、PDF マニュアルを参照してください。
PDF マニュアル「Windows でのセットアップ」
PDF マニュアルの見方については、次ページを参照してください。

- ドライバ･ユーティリティのインストール：Windows 用のプリンタドライバなどをインストールします。
- PDFマニュアルを見る：本機の詳細について記載された PDF マニュアルを表示します。
- EPSONプリンタウィンドウ!3 のインストール：コンピュータ上でプリンタの状態などが確認できる EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。
- オンラインユーザー登録：インターネットを通じてユーザー登録を行うことができます。
- ドライバ･ユーティリティのアンインストール(削除)：Windows 環境から、プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3 をアンインストールします。
- フロッピーディスク版セットアップディスクの作成：Windows 用のプリンタドライバ,EPSON プリンタウィンドウ !3 のフロッピーディスク版を作成します。


ポイント

プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM をコンピュータにセットしても、自動的にメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ] 内の [CD-ROM] アイコンをダブルクリックします。

PDF マニュアルの見方

本機を Windows でご使用いただくための方法とプリンタの仕様、漢字コード、コントロールコードについては、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM 収録の PDF マニュアルに記載しています。この章では、PDF マニュアルを見るための情報について記載しています。



ポイント

PDF マニュアルには、上記内容のほか本書の内容も併せ、本機をご使用いただく上で必要なすべての情報を記載しています。

Adobe® Acrobat® Reader と PDF ファイルについて

本製品に同梱のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM に収録されていますオンラインマニュアルは、PDF（Portable Document Format）というファイル形式で作成されています。この PDF ファイルを開くには、「Adobe® Acrobat® Reader」などの PDF 表示ソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader が収録されています。ご利用のコンピュータに PDF 表示ソフトウェアがインストールされていない場合は、Acrobat Reader を画面の指示に従ってインストールしてください。Acrobat Reader はプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM の［MANUAL］－［ACROREAD］フォルダに収録されています。

PDF マニュアルの見方

1. Windows を起動して、本製品に同梱のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. ［PDF マニュアルを見る］をダブルクリックします。





ポイント

上記の画面が自動的に表示されない場合は、［マイコンピュータ］内の［CD-ROM］アイコンをダブルクリックしてください。

Acrobat Reader の使い方

ここでは、Acrobat Reader の基本的な使い方を説明します。Acrobat Reader の詳細は、オンラインヘルプか Adobe 社のホームページをご覧ください。(http://www.adobe.co.jp)

ページをクリックすれば、右側の画面表示がそのページへジャンプします。



ポインタのマークが変わる場所は、関連したページなどへのリンクが貼ってあります。クリックすれば、そのページへジャンプします。

① しおりとページ

ボタンをクリックすると、目次を表示します。見たいページをクリックすると、右側の画面表示がそのページにジャンプします。

② 表示切り替え

開始ページを表示します。/ 前ページを表示します。
次ページを表示します。/ 最終ページを表示します。

③ ヘルプ

オンラインヘルプを表示するほか、インターネットに接続されている場合は、Adobe 社のホームページの表示やユーザー登録などが実行できます。Acrobat Reader に関する詳細はこちらをご利用ください。

④ 印刷

表示されているマニュアルを印刷する場合は [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。

取扱説明書（PDF）のもくじ

付録

サービス・サポートのご案内

サービス・サポートのご案内

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

サービス・サポート

名称	説明	連絡先
エプソンインフォメーションセンター	EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。	本書裏表紙をご覧ください。
インターネット	インターネットによる情報の提供を行っています。	
ショールーム	EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。	
パソコンスクール	EPSON 製品のさまざまな使用方法をお教えするスクールです。	

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	スタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。
受付時間	午前 9:00 ～午後5:30 月曜日～金曜日（土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く）

MEMO

MEMO

MEMO

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
PC-9800 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-98 NX シリーズ、PC-H98 は日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、iMac、PowerBook、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、漢字 Talk、TrueType、ColorSync は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。
関連法律

刑法	第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法	第 1 条、第 2 条　等

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権の承認が必要です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00〜17:30　月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTの電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス（株）	同　右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス（株）	0263-86-9995 ドア toドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス（株）		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス（株）	同　右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス（株）	同　右	098-852-1420

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。
【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222ー7931　仙台（022）214ー7624　東京（042）585ー8555　名古屋（052）202ー9531　大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430　福岡（092）452ー3942　【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00　土曜日10:00〜17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444【受付時間】月〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日〜金曜日9:30〜12:00/13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿	〒160-8324	東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル
	【開館時間】	月曜日〜金曜日　9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原	〒101-0021	東京都千代田区外神田3-13-7
	【開館時間】	水曜日を除く毎日　10:00〜18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047	大阪市中央区淡路町3-6-3　NMプラザ御堂筋
	【開館時間】	月曜日〜金曜日　9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋5-4-20　エスタビル
	【開館時間】	水曜日を除く毎日　10:00〜18:00（弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！　http://myepson.i-love-epson.co.jp/　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社　フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

2001. 12. 25（B）



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙（表紙35%）を使用してます。

VP-1200 スタートアップガイド

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX